

ES/1 NEO

MFシリーズ

エラー・メッセージ一覧

第5版 2025年 2月

©版權所有者 株式会社 アイ・アイ・エム 2025年

© COPYRIGHT IIM CORPORATION, 2025

ALL RIGHT RESERVED. NO PART OF THIS PUBLICATION MAY
REPRODUCED OR TRANSMITTED IN ANY FORM BY ANY MEANS,
ELECTRONIC OR MECHANICAL, INCLUDING PHOTOCOPY RECORDING,
OR ANY INFORMATION STORAGE AND RETRIEVAL SYSTEM WITHOUT
PERMISSION IN WRITING FROM THE PUBLISHER.

“RESTRICTED MATERIAL OF IIM “LICENSED MATERIALS – PROPERTY OF IIM

目次

第 1 章 CPECNVRT プログラム エラー・メッセージ一覧	1
1.1 CPECNVRT プログラム エラー・メッセージ一覧	1
第 2 章 CPEDBAMS プログラム エラー・メッセージ一覧	14
2.1 CPEDBAMS プログラム エラー・メッセージ一覧	14
第 3 章 CPESHELL プログラム エラー・メッセージ一覧	32
3.1 CPESHELL プログラム エラー・メッセージ一覧	32
第 4 章 CPESHELL (MF-SCOPE) プログラム エラー・メッセージ一覧	72
4.1 CPESHELL (MF-SCOPE) プログラム エラー・メッセージ一覧	72

第1章 CPECNVRT プログラム エラー・メッセージ一覧

1.1 CPECNVRT プログラム エラー・メッセージ一覧

CPECNVRTプログラムは実行中にエラーを検出すると、そのエラーを通知すべくSYSPRINTファイルにメッセージを表示します。その形式は、次の通りです。

***** ERROR ***** エラーメッセージ

データ処理中に何らかの異常を検知した場合に表示し、プログラム処理を停止します。メッセージの内容によっては出力されたデータが正常ではない場合がありますので、出力データをご確認ください。

ALL ACACHE POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 ACACHE情報の変換に使用する作業域が満杯になった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL AVM CH POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 AVM論理チャンネル情報の変換に使用する作業域が満杯になった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL B4 POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 ロストカウントの検査に使用する作業域が満杯となった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL DCACHE EXTENT POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 DCACHEのEXTENT情報の変換時に使用する作業域が満杯になった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL DCACHE POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 DCACHE制御情報の変換時に使用する作業域が満杯になった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL DEVICE POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 DEVICE情報の変換に使用する作業域が満杯になった。

【対処】 DEVICE文で作業域の大きさを拡張することができます。解決できない場合はIIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL GROUP POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 GROUP文のオペランド解析時に使用する作業域が満杯となった。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

ALL LCH POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 論理チャンネル情報の変換に使用する作業域が満杯になった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL LCU POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 論理制御装置情報の変換に使用する作業域が満杯になった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL LPAR POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 論理区画情報の変換に必要な作業域が満杯になった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL RECORD POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 レコード種別情報を管理する作業域が満杯になった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL TABLE POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 TABLE文のオペランド解析時に使用する作業域が満杯となった。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

ALL TPROC POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 TPROC情報の変換に使用する作業域が満杯になった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL TYPE 15 POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 CHANNEL情報の変換時に使用する作業域が満杯になった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL TYPE 20 POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 DEVICE情報の変換に使用する作業域が満杯になった。

【対処】 DEVICE文で作業域の大きさを拡張することができます。解決できない場合はIIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL TYPE 27 POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 DEVICE情報の変換に使用する作業域が満杯になった。

【対処】 DEVICE文で作業域の大きさを拡張することができます。解決できない場合はIIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL TYPE 70 POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 CPU情報の変換に使用する作業域が満杯になった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL TYPE 72 POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 WORKLOAD情報の変換に使用する作業域が満杯になった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL TYPE 73 POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 CHANNEL情報の変換時に使用する作業域が満杯になった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL TYPE 74 POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 DEVICE情報の変換に使用する作業域が満杯になった。

【対処】 DEVICE文で作業域の大きさを拡張することができます。解決できない場合はIIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL TYPE 75 POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 PAGING情報の変換に使用する作業域が満杯になった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL TYPE 78-1 POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 CHANNEL情報の変換時に使用する作業域が満杯になった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL TYPE 78-3 POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 CHANNEL情報の変換時に使用する作業域が満杯になった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL TYPE DB POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 SDM情報の変換に使用する作業域が満杯になった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

B3 RECORD CONTAINS SMALLER TIME STAMP VALUE THAN LAST B3 RECORD

【説明】 B3レコードの日付時刻が若返った。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

BOTH GROUP AND AIMTRX STATEMENT WAS NOT FOUND

【説明】 GROUP文もAIMTRX文も指定されていない。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

BOTH GROUP AND AIMTRX STATEMENTS WERE PROCESSED

【説明】 GROUP文とAIMTRX文の両方が指定されている。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

CPU NUMBER IS GREATER THAN 8

【説明】 CPU数が8つ以上である。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

CPU OPERAND IS NOT FOUND ON CONVERT CONTROL STATEMENT

【説明】 CONVERT文でCPUオペランドが見つからない。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

DCACHE DATA IS IN ERROR. (DETECTED AT D70006 RECORD)

【説明】 DCACHE情報にエラーを見つけた。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

DCACHE DATA IS IN ERROR. (DETECTED AT D70007 RECORD)

【説明】 DCACHE情報にエラーを見つけた。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

DCACHE DATA IS IN ERROR. (DETECTED AT D711 RECORD / VOL=????? EXT=????)

【説明】 DCACHE情報にエラーを見つけた。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

DURATION LENGTH IS TOO SHORT. (CHANNEL)

【説明】 インターバル長が短すぎる。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

DURATION LENGTH IS TOO SHORT. (CPU) DURATION=XXXXXX.XXX , ACTUAL=XXXXXX.XXX

【説明】 インターバル長が短すぎる。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

DURATION LENGTH MAY BE TOO SHORT. (DEVICE)

【説明】 インターバル長が短すぎると思われる。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

DURING WRITE ACACHE RECORD, SOME ERROR ENCOUNTERED

【説明】 ACACHE情報書き出し中にエラーを検出した。

【対処】 内部処理のエラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

IMPROPER FIRST VALUE IS FOUND

【説明】 不正な第1オペランドが指定された。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

IMPROPER SECOND VALUE IS FOUND

【説明】 不正な第2オペランドが指定された。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INPUT DATASET IS NOT FIXED BLOCKED FILE. (XXXX)

【説明】 入力データセットが固定長レコード形式でない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INTERNAL LOGIC ERROR IS FOUND IN COPY ROUTINE OF CPEXDM00

【説明】 COPY機能を実行中にエラーを検出した。

【対処】 内部処理のエラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INTERNAL LOGIC ERROR IS FOUND IN CTLPDL ROUTINE

【説明】 SELPDL機能を実行中にエラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INTERNAL LOGIC ERROR IS FOUND IN PDL21 ROUTINE

【説明】 DEVICE情報を変換中にエラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INTERNAL LOGIC ERROR IS FOUND IN THE ROUTINE CTLCVT

【説明】 CONVERT機能を実行中にエラーを検出した。

【対処】 内部処理のエラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID AIM DIRECTORY NAME IS FOUND

【説明】 不正なAIMディレクトリー名を検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID AIM RECORD FORMAT IS FOUND

【説明】 不正な形式のAIM情報を検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID CHANNEL NUMBER IS FOUND

【説明】 不正なチャンネル番号を検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID CONTINUEUS CARD IS FOUND

【説明】 不正な継続行を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID CONTROL FUNCTION IS FOUND

【説明】 不正な制御機能名を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID CONTROL STATEMENT IS FOUND

【説明】 不正な制御文を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID CPEPARM STATEMENT IS FOUND

【説明】 不正なCPEPARM指定を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID CPU OPERAND IS FOUND

【説明】 不正なCPUオペランドの指定を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID CPU TYPE CODE IS FOUND WITH PDL-B1 RECORD

【説明】 PDLのB1レコードに不明なCPUタイプ名を検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID DATE OR TIME VALUE IS FOUND

【説明】 不正な日時情報を検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID DEVICE GROUP NUMBER IS FOUND

【説明】 不正なデバイスグループ番号を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID DURATION OPERAND IS FOUND

【説明】 不正なインターバル長を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID DURATION VALUE IS FOUND IN P1C6 ROUTINE

【説明】 不正なインターバル長を検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID FIFTH OPERAND IS FOUND

【説明】 不正な第5オペランドを検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID FORMAT IS FOUND

【説明】 内部レコードに形式エラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID FUNCTION CALL IS FOUND

【説明】 不正な機能コール名を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID INPUT RECORD IS FOUND

【説明】 不正な形式の分割レコードを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID JESCTRK OPERAND IS FOUND

【説明】 不正なトラック数を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID JESVTRK OPERAND IS FOUND

【説明】 不正なトラック数を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID LRECL VALUE IS FOUND

【説明】 不正な論理レコード長を検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID OPERAND IS FOUND

【説明】 不正なオペランドを検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID OPERAND SEPARATER IS FOUND

【説明】 不正なオペランド分離記号を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID PDL VERSION FLAG IS FOUND

【説明】 不正なPDLバージョン番号を検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID RECORD FORMAT IS FOUND

【説明】 内部レコードに形式エラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID SPAND RECORD IS FOUND. THIS RECORD HAS BEEN SKIPPED

【説明】 不正な形式の分割レコードを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID START DATE IS FOUND

【説明】 不正な開始日付を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID START TIME IS FOUND

【説明】 不正な開始時刻を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID STOP DATE IS FOUND

【説明】 不正な終了日付を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID STOP TIME IS FOUND

【説明】 不正な終了時刻を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID SU_SEC VALUE IS FOUND

【説明】 不正なSU__SEC値を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID SYSTEM ID IS FOUND

【説明】 不正なシステム識別子を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID TYPE 00 RECORD IS FOUND

【説明】 不正なCPU情報を検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID TYPE 78 RECORD IS FOUND

【説明】 不正なMEMORY情報を検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID TYPE OPERAND IS FOUND

【説明】 不正なTYPEオペランドを検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID VALUE IN THE DATE FIELD IS FOUND

【説明】 DATEフィールドに不正な値を検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID VALUE IN THE TIME FIELD IS FOUND

【説明】 TIMEフィールドに不正な値を検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID VERSION VALUE IS FOUND WITH PDL-B1 RECORD

【説明】 B1レコードに不正なPDLバージョンコードを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID VOLUME VALUE IS FOUND

【説明】 不正なボリューム識別名を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

LICENSE CONDITION IS NOT MATCHED

【説明】 ライセンス情報が不正である。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

LICENSE HAS BEEN EXPIRED — PROGRAM WILL NOT EXECUTED

【説明】 ライセンスの有効期限が切れている。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

LOST RECORD IS FOUND AT THIS INTERVAL

【説明】 ロストレコードを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NO ACTIVE PROCESSOR IS FOUND

【説明】 アクティブなCPUが見当たらない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NO I/O CONFIGURATION DATA IS FOUND

【説明】 I/O構成の情報が見当たらない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NO SAMPLER (CHANNEL) DATA IS FOUND

【説明】 CHANNELサンプラの情報が見当たらない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NO SAMPLER (CPUX) DATA IS FOUND

【説明】 CPUXサンプラの情報が見当たらない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NO SAMPLER (DEVICE) DATA IS FOUND

【説明】 DEVICEサンプラの情報が見当たらない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NO SAMPLER (IOX) DATA IS FOUND

【説明】 IOXサンプラの情報が見当たらない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NO SAMPLER (MEMORY/PAGE) DATA IS FOUND

【説明】 MEMORY/PAGEサンプラの情報が見当たらない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NO SAMPLER (MEMORYX) DATA IS FOUND

【説明】 MEMORYXサンプラの情報が見当たらない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NO SAMPLER (PAGING) DATA IS FOUND

【説明】 PAGINGサンプラの情報が見当たらない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NO SAMPLER (SDM) DATA IS FOUND

【説明】 SDMサンプラの情報が見当たらない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NO SAMPLER (SDMWKLD) DATA IS FOUND

【説明】 SDMWKLDサンプラの情報が見当たらない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NO STORAGE DATA IS FOUND

【説明】 ストレージデータが見当たらない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NO TYPE 71 RECORD IS FOUND WITH TYPE 70

【説明】 レコード出力時、MEMORY情報が見当たらない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NO TYPE 72 RECORD IS FOUND WITH TYPE 70

【説明】 レコード出力時、WORKLOAD情報が見当たらない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NO TYPE 73 RECORD IS FOUND WITH TYPE 70

【説明】 レコード出力時、CHANNEL情報が見当たらない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NO TYPE 74 RECORD IS FOUND WITH TYPE 70

【説明】 レコード出力時、DEVICE情報が見当たらない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NO TYPE 75 RECORD IS FOUND WITH TYPE 70

【説明】 レコード出力時、PAGING情報が見当たらない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NO VIRTUAL MEMORY CONFIGURATION DATA IS FOUND

【説明】 レコード出力時、仮想記憶情報が見当たらない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NON MSP-EX (OPT1) RECORD IS FOUND

【説明】 OPT1形式のレコードを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NONE PDL RECORD IS FOUND. (EOD OF FILE IS ENCOUNTERED BEFORE ANY RECORD IS READ (OPT1))

【説明】 PDLレコードが見つからない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NONE PDL RECORD IS FOUND. (EOD OF FILE IS ENCOUNTERED BEFORE ANY RECORD IS READ)

【説明】 PDLレコードが見つからない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NONE PDL RECORD IS FOUND. (FIRST RECORD IS NOT B1 CONTROL RECORD (OPT1))

【説明】 PDLレコードが見つからない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NONE PDL RECORD IS FOUND. (FIRST RECORD IS NOT B1 CONTROL RECORD)

【説明】 PDLレコードが見つからない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NONE XA DATA IS FOUND

【説明】 内部レコードに形式エラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NONE XA RECORDS ARE FOUND. ALL INPUT RECORDS ARE COPIED

【説明】 内部レコードに形式エラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

OPERAND IS TOO LONG

【説明】 長すぎるオペランドを検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

PDL B3 RECORD PROCESS FOUND THE ERROR

【説明】 B3レコードの処理中に、エラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

PDL START DATE AND TIME IS NOT IN THE RANGE

【説明】 PDLの開始日時がレンジ内ではない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

RECORD LENGTH OF TYPE 72 EXCEEDS MAX. VALUE

【説明】 WORKLOAD情報のレコード長が最大値を超えている。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

RECORD LENGTH OF TYPE 74 EXCEEDS MAX. VALUE

【説明】 DEVICE情報のレコード長が最大値を超えている。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

RECORD LENGTH OF TYPE 78.1 EXCEEDS MAX. VALUE

【説明】 LCU情報のレコード長が最大値を超えている。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

SOME AIMTRX STATEMENT WAS IN ERROR

【説明】 AIMTRX文の処理でエラーを検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

SOME ERROR IS FOUND DURING CHANNELX DATA PROCESS

【説明】 CHANNELXの処理でエラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

SOME ERROR IS FOUND DURING SSUDATA PROCESS

【説明】 SSUの処理でエラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

SOME ERROR IS FOUND DURING STORING SSU DATA

【説明】 SSU情報の格納処理でエラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

SOME GROUP STATEMENT WAS IN ERROR

【説明】 GROUP文の処理でエラーを検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

SOME OPERAND IS MISSING

【説明】 必要なオペランドが見当たらない。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

SOME PDL PARAMETER IS IN ERROR. THE PROCESS CONTINUES

【説明】 PDLパラメータが不足している。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

START DATE IS GREATER THAN STOP DATE

【説明】 開始日付が終了日付よりも大きい。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

START DATE IS NOT FOUND

【説明】 開始日付が見つからない。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

START DATE+TIME IS GREATER THEN STOP DATE+TIME

【説明】 開始日時が終了日時よりも大きい。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

START TIME IS NOT FOUND

【説明】 開始時刻が見つからない。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

STOP DATE IS NOT FOUND

【説明】 終了日付が見つからない。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

STOP TIME IS NOT FOUND

【説明】 終了時刻が見つからない。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

THIS FUNCTION IS NOT AVAILABLE BECAUSE OF XSP ENVIRONMENT

【説明】 利用できない機能を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

THIS FUNCTION IS NOT LICENSED

【説明】 この機能のライセンスは許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

THIS PROCESSOR IS NOT LICENSED (TYPE = XXXX , SERIAL = XXXXX)

【説明】 このプロセッサデータを処理するライセンスが許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

THIS PROGRAM IS NOT LICENSED TO RUNNING ON THIS PROCESSOR

【説明】 このプロセッサ上で本プログラムを実行するライセンスは許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

THIS RECORD HAS BEEN CONVERTED BEFORE. PLEASE CHECK INPUT RECORD

【説明】 入力データセットは変換後のレコードを含んでいる。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

TIME MACRO RETURNS ERROR

【説明】 OSのTIMEマクロ処理でエラーを検出した。

【対処】 内部処理のエラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

TOO MANY OPERAND IS FOUND

【説明】 指定されたオペランドが多すぎる。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

TYPE 75 DATA IS CONFLICTED

【説明】 PAGING情報に矛盾を見つけた。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

TYPE=PDL FUNCTION SUPPORTS ONLY NONE EX PDL DATA

【説明】 入力データセットにEX形式のPDLデータが検出された。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

TYPE=PDLEX FUNCTION SUPPORTS ONLY EX PDL DATA

【説明】 入力データセットにEX形式ではないPDLデータが検出された。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

TYPE=PDLEX FUNCTION SUPPORTS ONLY EX PDL DATA (OPT1)

【説明】 入力データセットにOPT1のEX形式ではないPDLデータが検出された。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

TYPE=PDLX8 FUNCTION SUPPORT ONLY PDL DATA OF FSP SYSTEM

【説明】 入力データセットにFSP以外のPDLレコードが検出された。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

TYPE=PDLXSP FUNCTION SUPPORT ONLY PDL DATA OF XSP SYSTEM

【説明】 入力データセットにXSP以外のPDLレコードが検出された。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

WHILE LICENSE TABLE IS LOADING , SOME ERROR IS ENCOUNTERED

【説明】 ライセンス情報を読み込む際、何らかのエラーが発生した。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ZERO DATE VALUE IS FOUND

【説明】 日付値としてゼロを見つけた

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ZERO DATE VALUE IS FOUND WITH PDL-B1 RECORD

【説明】 B1レコードにゼロの日付値が記録されている。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

第2章 CPEDBAMS プログラム エラー・メッセージ一覧

2.1 CPEDBAMS プログラム エラー・メッセージ一覧

CPEDBAMSプログラムは実行中にエラーを検出すると、そのエラーを通知すべくSYSPRINTファイルにメッセージを表示します。その形式には、次の2つがあります。

*** ERROR *** エラーメッセージ

データ処理中に何らかの異常を検知した場合に表示し、プログラム処理を停止します。メッセージの内容によっては出力されたデータが正常ではない場合がありますので、出力データをご確認ください。

*** WARNING *** 警告メッセージ

処理中に何からの異常を検知した場合に表示します。このメッセージの場合、プログラム処理は継続されます。

A PIECE OF SPANNED RECORD HAS BEEN READ. PLEASE CHECK INPUT DATASETS

【説明】 分割レコードの一部のみを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ACCESS ERROR OF SYSIN FILE IS FOUND

【説明】 SYSINデータセットの読み込みでエラーを検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

ALL ACACHE POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 ACACHE情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 OPTION文のDEVICE句で作業域サイズを拡張してください。それでも解決されない場合は、IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL AIM DTPF DATA POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 DTPF情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL AIM EXCLUSION DATA POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 AIMの排他情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL AIM RESPONSE DATA POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 AIMの応答時間情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 OPTION文のAIMBUF句で作業域サイズを拡張してください。それでも解決されない場合は、IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL AIM SESSION GROUP DATA POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 AIMのセッション情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL AIM VMQN/VSMQN DATA POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 AIMのSQN情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL AVM-LCH POOL ENTRIES ARE IN USE

- 【説明】 AVMの論理チャネル情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL CACHE DEVICE DATA POOL ENTRIES ARE IN USE. (SMF 74.5 RECORD)

- 【説明】 CACHEデバイス情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL CHANNEL EDT POOL ENTRIES ARE IN USED

- 【説明】 CHANNEL・EDT情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL CHANNEL PATH DATA POOL ENTRIES ARE IN USE

- 【説明】 CHANNELパス情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL COUPLING FACILITY POOL ENTRIES ARE IN USE. (SMF 74.4 RECORD)

- 【説明】 結合機構のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL CRYPTO POOL ENTRIES ARE IN USED. (R702 ACC)

- 【説明】 暗号化プロセッサ情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL CRYPTO POOL ENTRIES ARE IN USED. (R702 ICSF)

- 【説明】 暗号化プロセッサ情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL CRYPTO POOL ENTRIES ARE IN USED. (R702 PROC)

- 【説明】 暗号化プロセッサ情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。
- 【対処】 OPTION文のCRYPTO句で作業域サイズを拡張してください。それでも解決されない場合は、IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL DCACHE POOL ENTRIES ARE IN USE

- 【説明】 DCACHE情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。
- 【対処】 OPTION文のDEVICE句で作業域サイズを拡張してください。それでも解決されない場合は、IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL DCMS POOL ENTRIES ARE IN USE

- 【説明】 DCMS情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL DD NAME POOL ENTRIES ARE IN USE

- 【説明】 DD文のテーブルが満杯となった。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

ALL DEVICE DATA POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 DEVICE情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 OPTION文のDEVICE句で作業域サイズを拡張してください。それでも解決されない場合は、IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL DISK POOL ENTRIES ARE IN USED. (R748 CONTROL)

【説明】 ディスク情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL DISK POOL ENTRIES ARE IN USED. (R748 EXTENT)

【説明】 ディスク情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL DISK POOL ENTRIES ARE IN USED. (R748 LINE)

【説明】 ディスク情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL DISK POOL ENTRIES ARE IN USED. (R748 RANK ARRAY)

【説明】 ディスク情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL DISK POOL ENTRIES ARE IN USED. (R748 RANK)

【説明】 ディスク情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL ENTRIES OF SELECTION TABLE ARE IN USE

【説明】 SELECT文で指定した選択条件のテーブルが満杯となった。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

ALL ENTRIES OF SYSTEM IDENTIFICATION ARE IN USE

【説明】 システム識別子のテーブルが満杯となった。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

ALL ENTRIES OF UNIQUE BUFFER ARE IN USE

【説明】 UNIQUE文の選択条件にテーブルが満杯となった。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

ALL FILE SYSTEM POOL ENTRIES ARE IN USE. (SMF 74.6 RECORD)

【説明】 HFSのファイルシステム情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 OPTION文のHFS句で作業域サイズを拡張してください。それでも解決されない場合は、IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL FOUR OPERANDS SHOULD BE CODED

【説明】 4つのオペランドが指定されていない。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

ALL GLOBAL BUFFER POOL ENTRIES ARE IN USE. (SMF 74.6 RECORD)

【説明】 HFSのグローバルバッファのインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL HLF POOL ENTRIES ARE IN USE

- 【説明】 HLF情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL MEMBER DATA POOL ENTRIES FOR XCF ARE IN USE

- 【説明】 XCFのメンバー情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。
- 【対処】 OPTION文のXCFM句で作業域サイズを拡張してください。それでも解決されない場合は、IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL PAGING DATA POOL ENTRIES ARE IN USE

- 【説明】 PAGING情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL PATH DATA POOL ENTRIES FOR XCF ARE IN USE

- 【説明】 XCFのパス情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。
- 【対処】 OPTION文のXCFF句で作業域サイズを拡張してください。それでも解決されない場合は、IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL PDL INFO POOL ENTRIES ARE IN USED

- 【説明】 PDLレコード情報の作業域が満杯となった。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL RECORD STATISTIC POOL ENTRIES ARE IN USE

- 【説明】 レコード情報を記録する作業域が満杯となった。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL RECORD TABLE ENTRIES ARE IN USE

- 【説明】 入力レコード情報を記録する作業域が満杯となった。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL REJECT WORK POOL ENTRIES ARE IN USE

- 【説明】 REJECT処理で使用する作業域が満杯となった。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

ALL RESOURCE GROUP DATA POOL ENTRIES ARE IN USE

- 【説明】 リソースグループ情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL RESPONSE TIME DISTRIBUTION DATA POOL ENTRIES ARE IN USE

- 【説明】 応答時間情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。
- 【対処】 OPTION文のR723RSP句で作業域サイズを拡張してください。それでも解決されない場合は、IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL SERVICE CLASS DATA POOL ENTRIES ARE IN USE

- 【説明】 サービスクラス情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL SERVICE CLASS PERIOD DATA POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 サービスクラス期間情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL STRUCTURE DATA POOL ENTRIES ARE IN USE. (SMF 74.4 RECORD)

【説明】 結合機構のストラクチャ情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL SYSID POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 REPLACE文で指定されたシステム識別記号を記録する作業域が満杯となった。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

ALL SYSTEM DATA POOL ENTRIES FOR XCF ARE IN USE

【説明】 XCFのシステム情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 OPTION文のXCFS句で作業域サイズを拡張してください。それでも解決されない場合は、IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL VIS AP INFORMATION POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 VISのAP情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL VIS JOB INFORMATION POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 VISのJOB情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL VIS OCCURENCE ENTRIES ARE IN USE (VISAP)

【説明】 VISのAPのオカーレンス情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL VIS OCCURENCE ENTRIES ARE IN USE (VISDC)

【説明】 VISのDCのオカーレンス情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL VIS OCCURENCE ENTRIES ARE IN USE (VISJOB)

【説明】 VISのJOBのオカーレンス情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL VIS TASK INFORMATION POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 VISのタスク情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL WORKLOAD DATA POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 パフォーマンスグループ情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL WORKLOAD MANAGER / RESOURCE MANAGER STATUS POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 サービスクラス情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL WORKLOAD MANAGER CONTROL POOL ENTRIES ARE IN USE

【説明】 サービスクラス情報のインターバル変更で使用する作業域が満杯となった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

BOTH INPUT AND OUTPUT DDNAME SHOULD BE SPECIFIED

【説明】 INPUTとOUPUTのDD名が指定されていない。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

BOTH START AND STOP TIME SHOULD BE CODED

【説明】 開始と終了の時刻が指定されていない。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

CONDENSE DATA FIELD LENGTH IS TOO LONG (CPEBOXCO XXXXXXXX BYTES IN HEX)

【説明】 圧縮対象のフィールド長が長すぎる。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

DATA VALUE IS TOO LONG

【説明】 制御文で指定されたデータの長さが長すぎる。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

DATAPACKER DETECTS AN ERROR WITH EXPAND REQUEST

【説明】 データ圧縮エンジンで伸長時にエラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

DATE AND SYSTEM-ID FIELDS CAN NOT BE RESTORED

【説明】 日付とシステム識別子のフィールドを復元できなかった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

DATE CONVERT ERROR IS FOUND IN DATESUB. (CYMMDD=CYMMDD)

【説明】 不正な日付形式を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

DATE OPERAND HAS INVALID VALUE

【説明】 日付オペランドに不正な値を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

DD STATEMENT NAME HAS MORE CHARACTER THAN LIMIT (8 CHARACTERS)

【説明】 不正なDD名を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

DURATION TIME PARAMETER IS NOT FOUND

【説明】 インターバル長のオペランドが見当たらない。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

DURING WRITE ACACHE RECORD, SOME ERROR ENCOUNTERD

【説明】 ACACHEレコード書き出し中にエラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

DURING WRITE DCMS RECORD, SOME ERROR ENCOUNTERED

【説明】 DCMSレコード書き出し中にエラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

DURING WRITE HLF RECORD, SOME ERROR ENCOUNTERED

【説明】 HLFレコード書き出し中にエラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

EXPAND DATA FIELD LENGTH IS TOO LONG (CPEBOXCO XXXXXXXX BYTES IN HEX)

【説明】 伸長対象のフィールド長が長すぎる。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

FAIL TO CONVERT SMF101 RECORD FORMAT

【説明】 SMF101レコードの変換に失敗した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

FAIL TO LOAD LICENSE TABLE

【説明】 ライセンス情報の読み込みに失敗した。

【対処】 ライセンス情報が破壊されています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

FAIL TO UPDATE INTERVAL START TIME

【説明】 インターバル開始時刻の更新に失敗した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

FAILURE FOR UPDATE INTERVAL START TIME IS FOUND

【説明】 インターバル開始時刻の更新に失敗した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

FIRST RECORD IS NOT B1 RECORD

【説明】 PDLの先頭レコードがB1レコードではなかった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

FORMAT CONVERT HAS BEEN FAILED BECAUSE INPUT RECORD WAS NOT CORRECT FORMAT

【説明】 入力レコードが不正な形式であったため、形式変換に失敗した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

FORMAT CONVERT HAS BEEN FAILED BECAUSE INPUT RECORD WAS TOO LARGE

【説明】 入力レコードが大きすぎるため、形式変換に失敗した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INTERNAL PROGRAM LOGIC ERROR IS FOUND (COND70B ROUTINE)

【説明】 プログラムロジックのエラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INTERNAL PROGRAM LOGIC ERROR IS FOUND (IN BOXOUT ROUTINE)

【説明】 プログラムロジックのエラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INTERNAL PROGRAM LOGIC ERROR IS FOUND (IN BOXPACK ROUTINE)

【説明】 プログラムロジックのエラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INTERNAL PROGRAM LOGIC ERROR IS FOUND. (EODAD = ZERO)

【説明】 プログラムロジックのエラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INTERNAL PROGRAM LOGIC ERROR IS FOUND. (IN BOXINPUT ROUTINE)

【説明】 プログラムロジックのエラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INTERNAL PROGRAM LOGIC ERROR IS FOUND. (IN BOXSTAT ROUTINE)

【説明】 プログラムロジックのエラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INTERVAL ADJUSTMENT LOGIC HAS DETECTED AN ERROR (COND70A ROUTINE)

【説明】 インターバル変更のロジックでエラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INTERVAL ADJUSTMENT LOGIC HAS DETECTED AN ERROR (SARDTME ROUTINE)

【説明】 インターバル変更のロジックでエラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INTERVAL ADJUSTMENT LOGIC HAS DETECTED AN ERROR (ACOSSUB ROUTINE)

【説明】 インターバル変更のロジックでエラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INTERVAL CONTROL STATEMENT IS FOUND TWICE

【説明】 INTERVAL文を複数見つけた。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID AIMBUF NUMBER IS FOUND

【説明】 不正なAIMバッファ数を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID COMPARE OPERAND IS FOUND

【説明】 不正なCOMPAREオペランドが検出された。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID CONTROL STATEMENT IS FOUND

【説明】 不正な制御文を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID CPEPARM STATEMENT IS FOUND

【説明】 不正なCPEPARM指定を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID CRYPT PROC NUMBER IS FOUND

- 【説明】 不正な暗号化プロセッサ数を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID DATA TYPE IS FOUND

- 【説明】 不正なデータ型式を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID DATA VALUE IS FOUND

- 【説明】 不正な値を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID DATE OFFSET VALUE IS FOUND

- 【説明】 不正な日付オフセット値を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID DATE OPERATION IS FOUND

- 【説明】 不正な日付制御子を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID DATE VALUE IS FOUND

- 【説明】 不正な日付値を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID DEVICE NUMBER IS FOUND

- 【説明】 不正なデバイス数を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID DURATION PARAMETER IS FOUND

- 【説明】 不正なインターバル長を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID DURATION PARAMETER IS FOUND. (ACOSTADJ)

- 【説明】 不正なインターバル長を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID FIELD LENGTH VALUE IS FOUND

- 【説明】 不正なフィールド長を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID FIELD OFFSET VALUE IS FOUND

- 【説明】 不正なフィールド開始位置を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID FORMAT OF CONTROL STATEMENT IS FOUND

- 【説明】 不正な形式の制御文を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID HFS FS-POOL NUMBER IS FOUND

- 【説明】 不正なHFSのファイルシステム数を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID HOUR VALUE IS FOUND

- 【説明】 不正な時刻値を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID MINUTE VALUE IS FOUND

- 【説明】 不正な時刻値を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID MONTH OFFSET VALUE IS FOUND

- 【説明】 不正な日付値を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID NOSMF PARAMETER IS FOUND

- 【説明】 不正なNOSMFパラメータを検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID OPERAND DATA IS FOUND

- 【説明】 不正なオペランドデータを検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID OPERAND IS FOUND

- 【説明】 不正なオペランドを検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID OPERAND KEY WORD IS FOUND

- 【説明】 不正なオペランドキーワードを検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID OPERAND SEPARATOR IS FOUND

- 【説明】 不正なオペランド区切り文字を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID OPERAND VALUE FOUND

- 【説明】 不正なオペランド値を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID OPTION PARAMETER IS FOUND

- 【説明】 不正なOPTIONパラメータを検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID RANGE VALUE IS FOUND

- 【説明】 不正なRANGE値を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID RECFM SPECIFICATION IS FOUND

- 【説明】 不正なRECFM定義を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID RECORD FORMAT IS FOUND. THIS PROGRAM CAN HANDLE ONLY SMF FORMAT RECORD

- 【説明】 不正なレコード形式を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID RECORD LENGTH VALUE IS FOUND

- 【説明】 不正なレコード長を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID RECORD TYPE NUMBER IS FOUND

- 【説明】 不正なレコード番号を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID RECORD WRITE DATE IS FOUND. (ACOSTADJ)

- 【説明】 不正なレコード書込み日付を検出した。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID RECORD WRITE TIME IS FOUND. (ACOSTADJ)

- 【説明】 不正なレコード書込み時刻を検出した。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID RECOVERY TYPE CODE IS FOUND

- 【説明】 RECOVERY文で不正なタイプコードが指定された。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID RESPONSE SECTION NUMBER IS FOUND

- 【説明】 不正な応答時間セクション数を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID SAMPLE COUNT VALUE IS FOUND (DASD SAMPLER ADJUST ROUTINE)

- 【説明】 不正なサンプル数を検出した。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID START DATE IS FOUND

- 【説明】 不正な開始日付を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID START TIME IS FOUND

- 【説明】 不正な開始時刻を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID STOP DATE IS FOUND

- 【説明】 不正な終了日付を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID STOP TIME IS FOUND

【説明】 不正な終了時刻を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID SYSTEM IDENTIFICATION IS FOUND

【説明】 不正なシステム識別記号を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID TRIPLETS OF SMF 70-79 RECORD IS FOUND

【説明】 不正なトリプレット情報を検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID TRIPLETS OF SMF 75.1 RECORD IS FOUND

【説明】 不正なトリプレット情報を検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID XCF PATH NUMBER IS FOUND

【説明】 不正なXCFパス数を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID ZONE VALUE IS FOUND

【説明】 不正なZONE値を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

INVALID RECORD TYPE CODE IS FOUND

【説明】 不正なレコードタイプ番号を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

LENGTH VALUE IS GREATER THAN LIMIT (LIMIT VALUE IS 32767)

【説明】 不正な長さのレコードを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

LENGTH VALUE IS LESS THAN FOUR

【説明】 不正な長さのレコードを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

LICENSE CONDITION IS NOT MATCHED

【説明】 ライセンスが許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

LICENSE HAS BEEN EXPIRED — PROGRAM WILL NOT EXECUTED

【説明】 ライセンスの有効期限を超過している。

【対処】 ライセンスの有効期限が過ぎています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

LRECL AND BLKSIZE VALUES ARE NOT MATCH WITH EACH OTHER

【説明】 LRECLとBLKSIZEの整合性が図れていない。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

MONTH FUNCTION ROUTINE RETURNS ERROR

- 【説明】 MONTH関数処理でエラーを検出した。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

MORE OPERAND DATA IS EXPECTED

- 【説明】 指定されたオペランド数が不足している。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

NO ACTIVE OUTPUT DATASET IS FOUND

- 【説明】 利用可能な出力データセットが見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

NO EOD ADDRESS IS FOUND WITH BOX OPEN MACRO

- 【説明】 BOXのオープン処理でEODアドレスが指定されていない。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

NO INPUT DD STATEMENT IS NOT FOUND

- 【説明】 INPUTのDD文が見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

NO MORE AVAILABLE DCB POOL ENTRY ARE FOUND

- 【説明】 利用可能なDCB域を使い果たした。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

NO OPERAND IS FOUND

- 【説明】 オペランドが見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

NO OPERAND OF ERRCD FOUND

- 【説明】 ERRCDのオペランドが見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

NO OUTPUT DD STATEMENT NAME IS FOUND

- 【説明】 出力用のDD文の名前が見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

NO REJECT SYSTEM IDENTIFICATION IS FOUND

- 【説明】 REJECT文でシステム識別記号が見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

NO SELECTION TABLE ENTRY IS PREPARED FOR EXECUTION

- 【説明】 実行のためのレコード選択条件が設定されていない。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

NO SYSTEM IDENTIFICATION CODE IS FOUND

- 【説明】 システム識別記号が見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

NO TYPE SELECTION OPERAND IS FOUND

- 【説明】 レコードタイプの選択条件が見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

NONE OF TARGET SYSID IS FOUND

- 【説明】 ターゲットのシステム識別記号が見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

NONE OF VALID SELECTION PARAMETER IS FOUND

- 【説明】 有効な選択条件が見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

NULL OPERAND VALUE FOUND

- 【説明】 オペランドに欠損値が指定されている。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

NUMBER OF AIMBUF OPERAND IS NOT FOUND

- 【説明】 AIMバッファ数のオペランドが見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

NUMBER OF CRYPT PROC OPERAND IS NOT FOUND

- 【説明】 暗号化プロセッサ数のオペランドが見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

NUMBER OF DEVICE OPERAND IS NOT FOUND

- 【説明】 デバイス数のオペランドが見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

NUMBER OF HFS FS-POOL OPERAND IS NOT FOUND

- 【説明】 HFSのファイルシステム数のオペランドが見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

NUMBER OF RESPONSE SECTION IS NOT FOUND

- 【説明】 応答時間セクション数のオペランドが見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

NUMBER OF XCF PATH IS NOT FOUND

- 【説明】 XCFパス数のオペランドが見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

OPEN FOR SAME DATASETS IS FOUND TWICE

- 【説明】 同一データセットの複数回オープンしようとしている。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

OPERAND IS NOT COMPLETE

- 【説明】 オペランドの終端が見つからない。
- 【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

OPERAND WORD IS TOO LONG

【説明】 オペランドが長すぎる。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

OPTION (XSP/FSP) IS NOT LICENSED

【説明】 XSPやFSPのライセンスが許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

RECORD CONTAINS INVALID TOD VALUE

【説明】 レコードに記録されたTOD値が不正である。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

RECORD LENGTH IS GREATER THAN LRECL SPECIFIED IN THE DCB. (XXXXXXXX, XXXXXX)

【説明】 レコード長がDCBのLRECLで指定された値を超過している。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

RECOVERY TYPE CODE SHOULD BE CODED

【説明】 RECOVERY文でタイプコードが見当たらない。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

RMF PRODUCT SECTION CAN NOT BE RESTORED

【説明】 RMFのプロダクトセクションが復元できない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

SUB SYSTEM IDENTIFICATION FIELD CAN NOT BE RESTORED

【説明】 サブシステム識別記号が復元できない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

SYNTAX ERROR OF CONTROL STATEMENT IS FOUND

【説明】 文法的に正しくない制御文を見つけた。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

SYSTEM IDENTIFICATION (*ALL) SHOULD BE CODED AT LAST

【説明】 システム識別記号 *ALLは最後に指定するものである。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

SYSTEM IDENTIFICATION CODE HAS MORE CHARACTERS THAN LIMIT (4 BYTES)

【説明】 4バイト異様のシステム識別記号を検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

SYSTEM-ID OPERAND IS NOT FOUND

【説明】 システム識別記号のオペランドが見つからない。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

SYSTEM-ID OPERAND IS TOO LONG

【説明】 システム識別記号のオペランドが長すぎる。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

THE DATASET (NOT OPENED) IS GOING TO BE ACCESSED

【説明】 オープンされていないデータセットをアクセスしようとした。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

THE DATASET (NOT OPENED) IS GOING TO BE CLOSED

【説明】 オープンされていないデータセットをクローズしようとした。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

THE FUNCTION IS NOT LICENSED. SORRY, NONE OF WORK HAS BEEN DONE

【説明】 この機能はライセンス許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

THE SAME SYSTEM IDENTIFICATION IS FOUND TWICE

【説明】 同じシステム識別記号が複数回指定された。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

THIS PROCESSOR IS NOT LICENSED (TYPE = XXXX , SERIAL = 00XXXX)

【説明】 このプロセッサデータを処理するライセンスが許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

THIS PROCESSOR IS NOT LICENSED (TYPE = XXXX , SERIAL = XXXXX)

【説明】 このプロセッサデータを処理するライセンスが許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

THIS PROGRAM IS NOT LICENSED TO RUNNING ON THIS PROCESSOR

【説明】 このプロセッサ上で本プログラムを実行するライセンスは許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

TIME MACRO RETURNS ERROR

【説明】 OSのTIMEマクロ処理でエラーを検出した。

【対処】 内部処理のエラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

TIME SPECIFIED WITH INTERVAL CONTROL STATEMENT CAN NOT BE CONVERTED TO INTERNAL FORMAT

【説明】 INTERVAL文で不正なインターバル長であった。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

TIME STORED IN SMFXXIST CAN NOT BE CONVERTED TO INTERNAL FORMAT

【説明】 入力レコードに記録されているインターバル開始時刻が不正な値であった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

TIME STORED IN SMFXTIME CAN NOT BE CONVERTED TO INTERNAL FORMAT

【説明】 入力レコードに記録されているレコード作成時刻が不正な値であった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

TODAY FUNCTION ROUTINE RETURNS ERROR

【説明】 TODAY関数の処理中にエラーを検出した。

【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

TOO LONG UNIQUE FIELD IS FOUND

- 【説明】 UNIQUE文で指定されたフィールドが長すぎる。
【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

TOO MANY HOLIDAYS ARE SPECIFIED

- 【説明】 規定数以上の休日定義がなされた。
【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

TOO MANY OPERAND IS FOUND

- 【説明】 必要以上のオペランドが指定されている。
【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

TOO MANY SELECTION CARD IS FOUND

- 【説明】 規定数以上のSELECT文が指定されている。
【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

TOO MANY UNIQUE FIELD IS FOUND

- 【説明】 UNIQUE文で指定したフィールド数が多すぎる。
【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

TOO MUCH COMPLECATED OPERAND IS FOUND

- 【説明】 複雑すぎるオペランド指定を見つけた。
【対処】 文法エラーです。使用者の手引きで制御文の確認をしてください。

TYPE 70 RECORD CONTAINS NO ACTIVE PROCESSOR DATA

- 【説明】 SMF70レコードにアクティブなCPU情報が見つからなかった。
【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

TYPE xxxx RECORD IS BROKEN

- 【説明】 タイプxxxxレコードが分割されている。
【対処】 このレコードが分割レコードに対応していないため、インターバル変更処理を行いませんでした。
入力データのインターバルで出力されますので、後続のプロセッサで正常な値が出力できない可能性があります。
不要レコードであれば入力データから除外してください。

UNKOWN PDL RECORD FORMAT IS FOUND

- 【説明】 未知のPDLレコード形式を検出した。
【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

VMM (SMF-122) WORK AREA IS NOT LARGE ENOUGH TO CONTAINS PAGING BACKING STORE INFORMATION

- 【説明】 VMM用の作業域の大きさが不足している。
【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

VMM (SMF-122) WORK AREA IS NOT LARGE ENOUGH TO CONTAINS SWAPPING BACKING STORE INFORMATION

- 【説明】 VMM用の作業域の大きさが不足している。
【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

WHILE LICENSE TABLE IS LOADING , SOME ERROR IS ENCOUNTERED

- 【説明】 ライセンス情報の読み込み中にエラーを検出した。
【対処】 ライセンス情報が破壊されています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

WORKLOAD CONTROL SECTION CAN NOT BE RESTORED

【説明】 WORKLOAD制御セッションが復元できなかった。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

第3章 CPESHELL プログラム エラー・メッセージ一覧

3.1 CPESHELL プログラム エラー・メッセージ一覧

CPESHELLプログラムは実行中にエラーを検出すると、そのエラーを通知すべくSYSPRINTファイルにメッセージを表示します。その形式には、次の2つがあります。

*** ERROR *** エラーメッセージ

この形式によるエラーメッセージは、プロセッサの前処理時に表示し、プログラムを停止します。CPESHELLプログラムの環境を設定している際、もしくはプロセッサのコンパイル時に、この形式によるエラーが表示されます。

XXXX ----- エラーメッセージ

この形式によるエラーメッセージは、プロセッサの実行中に表示し、プロセッサを停止します。XXXX部には、現在実行している実行文のシーケンス番号が表示されます。また、このエラーメッセージに続き、実行中の実行文の内部テキストも表示されます。

#CARD DEVICE CAN NOT ACCESS WITH OUTPUT MODE

- 【説明】 #CARDデバイスをOUTPUTモードでオープンしようとしている。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

#COPY DEVICE CAN NOT ACCESS WITH INPUT MODE

- 【説明】 #COPYデバイスをINPUTモードでオープンしようとしている。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

#COPY DEVICE IS NOT OPENED

- 【説明】 #COPYデバイスがオープンされていない。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

#LIST DEVICE CAN NOT ACCESS WITH OUTPUT MODE

- 【説明】 #LISTデバイスをOUTPUTモードでオープンしようとしている。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

#RMF DEVICE CAN NOT ACCESS WITH OUTPUT MODE

- 【説明】 #RMFデバイスをOUTPUTモードでオープンしようとしている。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

#UT1 DEVICE CAN NOT ACCESS WITH INPUT MODE

- 【説明】 #UT1デバイスをINPUTモードでオープンしようとしている。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NULL SYMBOL CAN NOT BE SET

- 【説明】 __NULL__変数に値をセットしようとしている。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

¥APART HAS AN INVALID VALUE

- 【説明】 ¥APART変数に異常な値が格納されている。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

¥DRAWNUM CONTAINS INVALID VALUE

- 【説明】 ¥DRAWNUM変数に異常な値が格納されている。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

¥HITDVPT CONTAINS INVALID VALUE

- 【説明】 ¥HITDVPT変数に異常な値が格納されている。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

¥ICFLPAR() SHOULD CONTAIN CHARACTER VALUE

- 【説明】 ¥ICFLPAR配列変数には文字列を格納しなければならない。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

¥ICFPNUM SHOULD CONTAIN NUMERICAL VALUE

- 【説明】 ¥ICFPNUM変数には配列数を数値でなければならない。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

¥LABEL HAS INVALID VALUE

- 【説明】 ¥LABEL変数に文字列以外の値を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

¥MASKPTN CAN NOT BE ACCESSED

- 【説明】 ¥MASKPTN変数をアクセスできない。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

¥MASKPTN DOES NOT CONTAINS LITERAL VALUE

- 【説明】 ¥MASKPTN変数に文字列を格納しなければならない。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

¥SYMBOL HAS INVALID VALUE

- 【説明】 ¥SYMBOL変数に文字列以外の値を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

¥XMAX SYMBOL HAS INVALID VALUE

- 【説明】 ¥XMAX変数に異常な値を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

¥XMAX VALUE IS NOT GREATER THAN ¥XMIN VALUE

- 【説明】 ¥XMAXに¥XMINよりも小さな値を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

¥XMIN SYMBOL HAS INVALID VALUE

- 【説明】 ¥XMIN変数に異常な値を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

¥XMIN VALUE IS NOT LESS THAN ¥XMAX VALUE

- 【説明】 ¥XMINに¥XMAXよりも大きな値を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

¥YMAX SYMBOL HAS INVALID VALUE

- 【説明】 ¥YMAX変数に異常な値を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

¥YMAX VALUE IS NOT GREATER THAN ¥YMIN VALUE

- 【説明】 ¥YMAXに¥YMINより小さな値を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

¥YMIN SYMBOL HAS INVALID VALUE

- 【説明】 ¥YMIN変数に異常な値を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

¥YMIN VALUE IS NOT LESS THAN ¥YMAX VALUE

- 【説明】 ¥YMINに¥YMAXより大きな値を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

¥ZMAX SYMBOL HAS INVALID VALUE

- 【説明】 ¥ZMAX変数に異常な値を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

¥ZMIN SYMBOL HAS INVALID VALUE

- 【説明】 ¥ZMIN変数に異常な値を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

¥ZMIN VALUE IS NOT LESS THAN ¥ZMAX VALUE

- 【説明】 ¥ZMINに¥ZMAXよりも大きな値を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

4TH OPERAND IS TOO LONG

- 【説明】 第4オペランドが長すぎる。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

5TH OPERAND IS TOO LONG

- 【説明】 第5オペランドが長すぎる。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

6TH OPERAND IS TOO LONG

- 【説明】 第6オペランドが長すぎる。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

7TH OPERAND IS TOO LONG

- 【説明】 第7オペランドが長すぎる。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

A PIECE OF SPANNED RECORD HAS BEEN READ

- 【説明】 組立が完了していないスパンド形式の可変長レコードを検出した。
【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ABOVE STATEMENT LABEL IS UNDEFINED

- 【説明】 定義されていないラベルを検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

ALL ACCEPT POOL ENTRIES ARE IN USE

- 【説明】 規定数以上のシステム識別記号がACCEPT句で指定されている。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

ALL CICS NICK NAME POOL ENTRIES ARE IN USE

- 【説明】 CICSのNICKNAMEのワーク域が不足している。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ALL DRAWER ENTRIES ARE IN USE

- 【説明】 DRAWERのワーク域が不足している。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

ALL DUMMY ENTRIES ARE IN USE

- 【説明】 MASK文のADD句で追加するレコード番号数が規定値を超過している。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

ALL DVCF VIRTUAL VOLUME POOL ENTRIES ARE IN USE

- 【説明】 DVCFの仮想ボリューム数が規定値を超えている。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

ALL INTERNAL TEXT POOL ENTRIES ARE IN USE

- 【説明】 プロセッサの実行文を格納する内部テキスト域が不足している。
- 【対処】 TEXTPOOL文でテキスト域を拡張してください。

ALL LINK POOL ENTRIES ARE IN USE

- 【説明】 LINK文で関連付けする変数の数が規定値を超過している。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

ALL SYMBOL POOL ENTRIES ARE IN USE

- 【説明】 CPESHELLプログラムが用意している単純変数用の記憶域が不足した。
- 【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

BASE OPERATION IS FOUND FOR NON INDEXED SYMBOL

- 【説明】 配列変数以外に対してBASE指定を行おうとした。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

BASE VALUE FOR INDEXED SYMBOL IS GREATER THAN LIMIT

- 【説明】 BASE指定の値が規定値を超えている。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

BASE VALUE FOR INDEXED SYMBOL IS LESS THAN ZERO

- 【説明】 BASE指定の値がゼロか負数である。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

BOX EXPAND REQUEST RETURNS ERROR

【説明】 圧縮レコードの伸張(再現)要求でエラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

CARD DATA FIELD IS TOO LONG

【説明】 括弧で囲まれたフィールドの大きさが大きすぎる。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

CICS1000 ROUTINE DETECTS AN ERROR

【説明】 CICS1000の機能ルーチンでエラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

CICS2000 PROCESS ROUTINE DETECTS AN ERROR

【説明】 CICS2000の機能ルーチンでエラーを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

COMPUTE LEVEL IS TOO MUCH

【説明】 演算式の構文解析を行っている際、解説できない構文を検出しました。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

CONST INSTRUCTION CAN HANDLE ONLY NUMERICAL VALUE

【説明】 CONST文で取り扱える変数には数値しかセットできません。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

GPEIORTN RETUENS ERROR (01234567 WITH CLOSE)

【説明】 リアルタイム機能のCLOSE文でエラーを検出した

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

GPEIORTN RETURNS ERROR (01234567 WITH OPEN)

【説明】 リアルタイム機能のOPEN文でエラーを検出した。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

GPEIORTN RETURNS ERROR (01234567 WITH RMF)

【説明】 リアルタイム機能のRMF文でエラーを検出した。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

GPELIB DATASET DOES NOT OPENED

【説明】 CPELIBがOPENされていない。

【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

GPESMF DD STATEMENT MISSING

【説明】 CPESMFのDD文が見つからない。

【対処】 実行JCLの不備です。利用者の手引きを参照してください。

GPESMF OPERAND IS ONLY VALID FOR #RMF DEVICE

【説明】 CPESMFオペランドは#RMFデバイスでのみ指定可能である。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

CR FUNCTION IS CALL WHILE SCREEN MODE IS NOT ACTIVE

【説明】 スクリーンモード以外のPRINT文で&CR機能が指定された。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

CURSOR FUNCTION IS FOUND TWICE IN SAME PRINT OPERATION

【説明】 一つのPRINT文に、複数のモード機能が指定されている。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

DATA TYPE (DEVADR) IS MISMATCH

【説明】 DEVADR指定のデータ型式が不正である。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

DATA TYPE (DEVMODE) IS MISMATCH

【説明】 DEVMODE指定のデータ型式が不正である。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

DATA TYPE (VOLSER) IS MISMATCH

【説明】 VOLSER指定のデータ型式が不正である。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

DATA TYPE IS MISMATCH

【説明】 データ型式が一致していない。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

DATA TYPE IS MISMATCH. FOURTH OPERAND IS ffffffff

【説明】 RMFREP文の第4オペランドのデータ形式が不正である。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

DATA TYPE OF OPERAND IS MISMATCH

【説明】 オペランドのデータ型式が不正である。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

DATA TYPE OF STRING OPERAND IS MISMATCH

【説明】 &STRING関数で指定されたデータ型式が不正である。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

DATAPACKER DETECTS AN INTERNAL LOGIC ERROR (INVALID FLAG BYTE IS FOUND)

【説明】 データ圧縮エンジンの伸長処理で不正な圧縮制御文字を検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

DATAPACKER DETECTS AN INTERNAL LOGIC ERROR (REMAINING BYTES COUNT BECOMES MINUS)

【説明】 データ圧縮エンジンの伸長処理でデータの復元に失敗した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

DATASET IS ALREADY OPENED

【説明】 OPEN文で同じデバイスを複数回オープンしようとした。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

DATASET IS NOT OPENED

【説明】 デバイスを使用する際、該当デバイスがオープンされていない。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

DATASET TO BE CLOSED IS NOT OPENED

【説明】 CLOSE文でオープンされていないデバイスが指定されている。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

DATE FIELD OF INPUT RECORD HAS INVALID VALUE

【説明】 SMFやSMSレコード形式でないレコードを処理しようとした。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

DATE MAX OPERAND IS NOT FOUND

【説明】 EXPERT文に不正なオペランドが指定されている。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

DATESW SYMBOL NAME IS NOT FOUND

【説明】 EXPERT文に不正なオペランドが指定されている。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

DESIGNATED DATASET IS NOT AN ACTIVE SMF DATASET

【説明】 入力データセットは活性化されたSMFデータセットではない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

DEVADR OPERAND IS NOT FOUND

【説明】 EXPERT文に不正なオペランドが指定されている。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

DEVICE (#CARD) IS NOT OPENED

【説明】 #CARDデバイスがオープンされていない。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

DEVICE (#LIST) IS NOT OPENED

【説明】 #LISTデバイスがオープンされていない。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

DEVICE (#RMF) IS NOT OPENED

【説明】 #RMFデバイスがオープンされていない。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

DEVMODE OPERAND IS NOT FOUND

【説明】 EXPERT文に不正なオペランドが指定されている。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

DIMENSION LIMIT COUNT IS NOT FOUND

【説明】 配列変数の上限値が指定されていない。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

DIMENSION LIMIT COUNT SPECIFICATION ERROR IS FOUND

- 【説明】 配列変数の上限値の指定に不正な記述を見つけた。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

DIMENSION LIMIT VALUE IS ZERO OR ONE (NAME=XXXXXXX)

- 【説明】 配列変数の上限値にゼロか1が指定された。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

DIMENSION SYMBOL OR VALUE IS NOT FOUND

- 【説明】 DIM文の構文解析中に不正なオペランド記述が見つかった。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

DIVIDE EXCEPTION IS FOUND

- 【説明】 割り算の例外(分母がゼロ)を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

DIVIDE EXCEPTION IS FOUND DURING THE PROCESS

- 【説明】 EXPERT文に不正なオペランドが指定されている。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

DIVIDER BECOMES ZERO

- 【説明】 割り算の例外(分母がゼロ)を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

DOUBLE OPEN REQUEST FOR CPELIB IS FOUND

- 【説明】 CPELIBをダブルオープンしようとした。
【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

DUMP AREA IS NOT IN BUFFER

- 【説明】 SMFDUMP文でDUMPしようとした領域が入力レコード域外である。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

DURING A PROCESS TO REPLACE LCU DATA OF HITACHI CONTROL, LCU NUMBER CAN NOT BE CONVERTED

- 【説明】 VOS3のLCU番号を変換する処理でエラーを検出した。
【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

DURING COMPUTATION OF $Z=Y^X$, COMPUTE ROUTINE DETECTS AN ERROR

- 【説明】 べき乗演算を行う際にエラーを検出した。
【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

DURING CREATE IF INSTRUCTION, TOO LONG OPERAND DATA IS FOUND

- 【説明】 IF文を内部で生成する際、異常に長いオペランドを検出した。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

END STATEMENT IS FOUND AT IMPROPER POSITION

- 【説明】 END文を不適切な箇所で検出した。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

ENTRY INSTRUCTION IS FOUND AT INCORRECT POSITION

- 【説明】 ENTRY文を不適切な箇所で検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

EOD OF INPUT IS ENCOUNTERED AT UNEXPECTED POSITION

- 【説明】 入力デバイスのEODADラベルが不適切な箇所に定義されている。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

EODAD OPERAND SHOULD BE CODED

- 【説明】 入力デバイスの処理ではEODAD句を指定しなければならない。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

EQUATION MARK IS FOUND TWICE

- 【説明】 等記号が2つ連続してオペランドに記述されている。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

EQUATION MARK OF COMPUTE INSTRUCTION IS NOT SINGLE EQUAL SIGN

- 【説明】 COMPUTE文でのオペランドで複数の等記号が検出された。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

EQUATION MARK OF IF INSTRUCTION IS NOT VALID

- 【説明】 IF文のオペランドでの等記号が不適切な箇所で検出された。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

ERASE FUNCTION CALL WHILE RETURN INSTRUCTION , DETECTS AN ERROR

- 【説明】 RETURN文でのERASE文の実行でエラーを検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

ERROR FOUND WHILE OPERAND SEPARATION

- 【説明】 オペランドの解析を行っている際、オペランドの区切りを見失った。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

ERROR IS DETECTED DURING SCALING X-AXIS

- 【説明】 X軸のスケール値を算出する処理でエラーを検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

ERROR IS DETECTED DURING SCALING Y-AXIS

- 【説明】 Y軸のスケール値を算出する処理でエラーを検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

ERROR IS DETECTED DURING SCALING Z-AXIS

- 【説明】 Z軸のスケール値を算出する処理でエラーを検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

ERROR IS FOUND DURING CONVERSION OF DATE FORMAT

- 【説明】 日付形式の変換中にエラーを検出した。
- 【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

ERROR IS FOUND DURING WRITE RECORD TO BASICUT1

【説明】 #COPYデバイスへのレコード書き出し処理でエラーを検出した。

【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

ERROR IS FOUND WHILE ACCESSING _PAGE_ SYMBOL

【説明】 _PAGE_変数をアクセスする際にエラーを検出した。

【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

ES/1 ACCOUNT IS NOT LICENSED. SORRY, NONE OF WORK HAS BEEN DONE

【説明】 ACCOUNTのライセンスが許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ES/1 ACOS IS NOT LICENSED. SORRY, NONE OF WORK HAS BEEN DONE

【説明】 ACOSのライセンスが許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ES/1 ADVISOR IS NOT LICENSED. SORRY, NONE OF WORK HAS BEEN DONE

【説明】 ADVISORのライセンスが許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ES/1 ADVISOR NOR PREDICT IS NOT LICENSED. SORRY, NONE OF WORK HAS BEEN DONE

【説明】 ADVISORもしくはPREDICTのライセンスが許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ES/1 CICS IS NOT LICENSED. SORRY, NONE OF WORK HAS BEEN DONE

【説明】 CICSのライセンスが許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ES/1 DB2 IS NOT LICENSED. SORRY, NONE OF WORK HAS BEEN DONE

【説明】 DB2のライセンスが許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ES/1 IMS IS NOT LICENSED. SORRY, NONE OF WORK HAS BEEN DONE

【説明】 IMSのライセンスが許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ES/1 JSGLIST IS NOT LICENSED. SORRY, NONE OF WORK HAS BEEN DONE

【説明】 JSGLISTのライセンスが許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ES/1 MAGIC IS NOT LICENSED. SORRY, NONE OF WORK HAS BEEN DONE

【説明】 MAGICのライセンスが許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ES/1 PREDICT IS NOT LICENSED. SORRY, THE PROGRAM TERMINATES ABNORMALLY

【説明】 PREDICTのライセンスが許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ES/1 SCOPE IS NOT LICENSED. SORRY, NONE OF WORK HAS BEEN DONE

【説明】 SCOPEのライセンスが許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ES/1 SCOPE OR AUDIT IS NOT LICENSED. SORRY, NONE OF WORK HAS BEEN DONE

【説明】 SCOPEもしくはAUDITのライセンスが許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ES/1 WAS IS NOT LICENSED. SORRY, NONE OF WORK HAS BEEN DONE

【説明】 WASのライセンスが許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ES/1 WATCH IS NOT LICENSED. SORRY, NONE OF WORK HAS BEEN DONE

【説明】 WATCHのライセンスが許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

ES/1 XDM IS NOT LICENSED. SORRY, NONE OF WORK HAS BEEN DONE

【説明】 XDMのライセンスが許諾されていない。

【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

FAIL TO CREATE COMPUTE INSTRUCTION

【説明】 COMPUTE文を生成することに失敗した。

【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

FAIL TO LOAD LICENSE TABLE

【説明】 ライセンス情報の読み込みに失敗した。

【対処】 ライセンス情報が破壊されています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

FIELD CONTAINS INVALID CHARACTER

【説明】 LISTGET文での読み込み処理でフィールド内に不正な文字を検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

FIELD LENGTH SHOULD BE IN RANGE OF 2-8 BYTES LONG

【説明】 GETU文などで扱うフィールドの長さが不正である。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

FIRST (OFFSET) OPERAND IS NOT FOUND

【説明】 GETU文などで扱うフィールドのオフセットが不正である。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

FIRST INDEX OPERAND IS NOT FOUND

【説明】 配列変数処理の開始位置指定のオペランドが見当たらない。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

FIRST INDEX OPERAND IS TOO LONG

【説明】 配列変数処理の開始位置指定のオペランド記述が長すぎる。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

FIRST INDEX SYMBOL SHOULD NOT BE INDEXED

【説明】 配列変数処理の開始位置が配列変数で指定されている。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

FIRST INDEX VALUE IS GREATER THAN LIMIT (FIRST INDEX = 01234567 , LIMIT VALUE = 01234567)

【説明】 配列変数処理の開始位置が配列変数の上限値を超えている。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

FIRST INDEX VALUE IS GREATER THAN SECOND INDEX VALUE (FIRST INDEX = 01234567 , SECOND INDEX = 01234567)

【説明】 配列変数処理で終了位置よりも大きな開始位置が検出された。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

FIRST INDEX VALUE IS ZERO

【説明】 配列変数処理で開始位置がゼロである。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

FIRST OPERAND (MAKER) IS NOT FOUND

【説明】 製造メーカを指定する第1オペランドが見当たらない。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

FIRST OPERAND CONTAINS INVALID VALUE

【説明】 第1オペランドで不正な値を検出した。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

FIRST OPERAND IS NOT FOUND

【説明】 第1オペランドが見当たらない。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

FIRST OPERAND IS NOT INDEXED SYMBOL

【説明】 第1オペランドで指定された変数は配列変数ではない。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

FIRST OPERAND IS TOO LONG

【説明】 第1オペランドの記述が長すぎる。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

FIRST OPERAND IS TOO MUCH COMPLICATED

【説明】 第1オペランドの記述が複雑すぎる。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

FIRST OPERAND OF GOSUB STATEMENT IS TOO SHORT

【説明】 GOSUB文で分岐先ラベルが見当たらない。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

FOURTH (SYMBOL) OPERAND IS NOT FOUND

【説明】 GETU文などで取り扱うフィールドの変数名が見当たらない。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

FOURTH OPERAND (DEVICE ADDRESS) IS NOT FOUND

- 【説明】 デバイス番号を指定する第4オペランドが見当たらない。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

FOURTH OPERAND CONTAINS NULL VALUE. THE OPERAND IS nnnnnnnn

- 【説明】 第4オペランドとして指定されている変数に欠損値を見つけた。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

FOURTH OPERAND IS TOO LONG

- 【説明】 第4オペランドの記述が長すぎる。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

FRACTION LENGTH IS GREATER THAN MAXIMUM

- 【説明】 少数部表示の桁数が最大値を超えている。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

FUNCTION NAME IS NOT FOUND

- 【説明】 機能名の指定が見当たらない。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

FUNCTION ROUTINE (01234567) DETECTS AN ERROR

- 【説明】 機能ルーチンでエラーを検出した。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

GOSUB INSTRUCTION OF NEWLINE FUNCTION RETURNS ERROR

- 【説明】 NEWLINE制御のGOSUB文でエラーを検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

GROUPSET OPERAND IS TOO LONG

- 【説明】 GROUPSET文のオペランド指定が長すぎる。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

HARDCPY OR ERASE INSTRUCTION OF NEWLINE FUNCTION RETURNS ERROR

- 【説明】 NEWLINE制御のHARDCPY文やERASE文でエラーを検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

IF LOGIC LEVEL IS TOO MUCH

- 【説明】 IF文のオペランドのが複雑すぎる。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

IF STATEMENT LOGIC IS NOT COMPLETE

- 【説明】 IF文のネストが完結していない。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

IMPROPER SYMBOL NAME IS FOUND AT SECOND OPERAND POSITION

- 【説明】 第2オペランドとして指定された変数名が不正である。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

IMPROPER VALUE FOR LENGTH IS FOUND

- 【説明】 オペランド長の値が不正である。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

IMPROPER VALUE FOR START OFFSET IS FOUND

- 【説明】 開始位置のオフセットが不正である。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INCORRECT DURATM VALUE FOUND

- 【説明】 インターバル長に誤った値を見つけた。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INDEX FOR SECOND OPERAND IS GREATER THAN LIMIT (INDEX VALUE = 01234567 , LIMIT VALUE = 01234567)

- 【説明】 第2オペランドで指定された配列変数をアクセスする際の配列位置が上限を超えた。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INDEX FOR SECOND OPERAND IS ZERO

- 【説明】 第2オペランドで指定された配列変数をアクセスする際の配列位置がゼロであった。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INDEX VALUE FOR SYMBOL GET REQUEST IS ZERO. (XXXXXXXX)

- 【説明】 配列変数をセットする際の配列位置がゼロであった。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INDEX VALUE FOR SYMBOL SET REQUEST IS ZERO. (XXXXXXXX)

- 【説明】 配列変数を読み出す際の配列位置がゼロであった。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INDEX VALUE SHOULD BE SPECIFIED ONLY WITH INDEXED SYMBOL. (NAME=XXXXXXXX)

- 【説明】 単純変数のアクセスに配列位置を指定した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INDEXED SYMBOL HAS INDEX VALUE WHICH IS GREATER THAN LIMIT (LIMIT = XXXXXXXX , ACCESS = XXXXXXXX)

- 【説明】 配列変数をアクセスする際の配列位置が上限値を超えていた。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INDEXED SYMBOL HAS INDEX VALUE WHICH IS GREATER THAN MAXIMUM (ACCESS VALUE = 01234567)

- 【説明】 配列変数をアクセスする際の配列位置が最大値を超えている。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INDEXED SYMBOL HAS ZERO INDEX VALUE

- 【説明】 配列変数をアクセスする際の配列位置がゼロであった。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INDIRECT GOSUB OPERATION FOUND NULL LABEL

- 【説明】 GOSUB文で間接ラベル指定が行われた際の変数に欠損値を見つけた。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INDIRECT SYMBOL (XXXXXXX) DOES NOT HAVE LITERAL VALUE

- 【説明】 間接ラベル指定で変数に文字列以外の値を検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INDIRECT SYMBOL SPECIFICATION LIMIT IS FOUND

- 【説明】 間接ラベル指定でネストの上限に達した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INPUT FIELD LENGTH FOR DATAPACKER IS LESS THAN FOUR

- 【説明】 データ圧縮エンジンに4バイト以下のレコードの圧縮を要求した。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INPUT FIELD LENGTH FOR DATAPACKER IS LESS THAN ONE

- 【説明】 データ圧縮エンジンに1バイト以下のレコードの圧縮を要求した。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INPUT FIELD LENGTH FOR DATAPACKER IS MISMATCHED TO WHICH STORED IN THE RECORD

- 【説明】 データ圧縮エンジンに圧縮すべきレコードの全てを渡さなかった。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INTEGER LENGTH IS GREATER THAN MAXIMUM

- 【説明】 整数部表示の桁数が最大値を超えている。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INTERNAL LOGIC ERROR (KEEP OPTION) IS FOUND. (MERGE)

- 【説明】 QUICKソート処理でKEEPオプションを検出した。
- 【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INTERNAL LOGIC ERROR IS FOUND IN CARDG

- 【説明】 CARDGルーチンでエラーを検出した。
- 【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INTERNAL LOGIC ERROR IS FOUND IN CVTAXS ROUTINE

- 【説明】 CVTAXSルーチンでエラーを検出した。
- 【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INTERNAL LOGIC ERROR IS FOUND IN CVTSCL ROUTINE

- 【説明】 CVTSCLルーチンでエラーを検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INTERNAL LOGIC ERROR IS FOUND IN MMNPBSUB

- 【説明】 EXPERT文の処理でエラーを検出した。
- 【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INTERNAL LOGIC ERROR IS FOUND IN TYPE70

- 【説明】 TYPE70ルーチンでエラーを検出した。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INTERNAL LOGIC ERROR IS FOUND. (DATESEL OF CPECPS00)

【説明】 DATESELルーチンでエラーを検出した。

【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INTERNAL LOGIC ERROR IS FOUND. (RMFWRITE OF CPEBASGO)

【説明】 RMFWRITEルーチンでエラーを検出した。

【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INTRNAL LOGIC ERROR (01) IS FOUND AT FETCH ROUTINE

【説明】 CPESHELLの実行文解読中にエラーを検出した。

【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INTRNAL LOGIC ERROR (02) IS FOUND AT FETCH ROUTINE

【説明】 CPESHELLの実行文解読中にエラーを検出した。

【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID ¥ICFLPAR VALUE IS FOUND

【説明】 ¥ICFLPAR変数に不正な値を検出した。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID ¥ICFPNUM VALUE IS FOUND

【説明】 ¥ICFNUM変数に不正な値を検出した。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID BAR LENGTH IS FOUND

【説明】 横棒グラフを生成中に不正な横棒長を検出した。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID BASE VALUE IS FOUND

【説明】 配列変数の&BASE処理を行う際に不正なBASE値を検出した。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID COEFF IS FOUND

【説明】 EXPERT文のCOEFF変数に不正な値を検出した。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID CONTROL KEY WORD IS FOUND

【説明】 不正な制御キーワードを見つけた。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID CPEPARM STATEMENT IS FOUND

【説明】 CPEPARMで不正な指定を検出した。

【対処】 CPEPARMに不正な指定があります。利用者の手引きを参照してください。

INVALID CURSOR SPECIFICATION IS FOUND

【説明】 不正なCURSOR指定を検出した。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID CURSOR VALUE (COLUMN) IS FOUND

【説明】 不正なカラム指定を検出した。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID CURSOR VALUE (LINE) IS FOUND

【説明】 不正な行指定を検出した。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID DATA VALUE IS FOUND. FOURTH OPERAND IS nnnnnnnn

【説明】 第4オペランドとして指定された変数に不正な値が格納されている。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID DATAPACKER REQUEST IS FOUND

【説明】 データ圧縮エンジンに不正な処理を要求した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID DAY VALUE OF EXCLUSIVE OPERAND IS FOUND

【説明】 EXCLUSIVEオペランドで不正な日付を検出した。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID DBCS FUNCTION CALL IS FOUND

【説明】 不正なDCBS(漢字コード)機能を要求した。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID DECIMAL DATA IS FOUND. ——> dddddddd

【説明】 10進数として取り扱えないコードを検出した。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID DEVICE ADDRESS IS FOUND

【説明】 不正なデバイス番号を検出した。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID DEVICE NAME CHARACTOR IS FOUND

【説明】 不正なデバイス名の文字を検出した。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID DEVICE NAME IS FOUND

【説明】 不正なデバイス名を検出した。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID DEVICE NUMBER IN RANGE IS FOUND

【説明】 デバイスレンジ内に属するデバイス数が不正である。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID DEVICE RANGE IS FOUND

【説明】 不正なデバイスレンジの指定を検出した。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID DIMENSION LIMIT VALUE IS FOUND

- 【説明】 不正な配列変数の上限値を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID DIMENSION LIMIT VALUE IS FOUND (NAME=XXXXXXXX, VALUE=XXXXXXXX)

- 【説明】 不正な配列変数の上限値を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID DRAWER NUMBER IS FOUND

- 【説明】 不正なDRAWER番号を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID EXCLUSIVE OPERAND IS FOUND

- 【説明】 不正なEXCLUSIVEオペランドを検出した。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID FILE FORMAT IS FOUND DURING OPEN PROCESS (FIRST RECORD SHOULD BE CONTAINS RECORD FORMAT)

- 【説明】 ファイルのOPEN処理でファイル形式を確定でなかった。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID FIRST OPERAND (MAKER) IS FOUND

- 【説明】 不正な製造メーカが第1オペランドで指定されている。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID FIRST OPERAND VALUE IS FOUND

- 【説明】 不正な第1オペランドが検出された。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID FORMAT OF GOSUB OPERAND IS FOUND

- 【説明】 GOSUB文に不正な形式のオペランドを検出した。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID FUNCTION NAME IS FOUND

- 【説明】 不正な機能名を検出した。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID HEADER FUNCTION CALL IS FOUND

- 【説明】 不正な位置で&HEADER関数が指定されている。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID HEXDECIMAL OPERAND DATA IS FOUND

- 【説明】 不正な16進数のオペランドデータを検出した。
【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID HEXDECIMAL OPERAND DATA IS FOUND. (MERGE)

- 【説明】 MARGE処理で不正な16進数のオペランドデータを検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID HEXDECIMAL OPERAND DATA IS FOUND. (QSORT)

- 【説明】 QUICKソートで不正な16進数のオペランドデータを検出した。
- 【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID INDEX VALUE FOR SECOND OPERAND IS FOUND

- 【説明】 第2オペランドの配列変数アクセスで不正な配列位置を検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID INDEX VALUE FOR ZONE IS FOUND

- 【説明】 ZONEのインデックスとして不正な値を検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID INDEX VALUE IS FOUND

- 【説明】 配列変数のアクセス時に不正な配列位置を検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID INDEX VALUE IS FOUND. (QSORT)

- 【説明】 QUICKソート時に不正な配列変数のアクセスを検出した。
- 【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID LABEL IS FOUND ON GOTO STATEMENT

- 【説明】 GOTO文で不正な分岐先ラベルを検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID LABEL IS FOUND WITH THEN OR ELSE OPERAND

- 【説明】 THENやELSE文で不正な分岐先ラベルを検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID LABEL OPERAND IS FOUND

- 【説明】 不正な分岐先ラベルを検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID LENGTH VALUE IS FOUND

- 【説明】 フィールド定義を行うオペランドで、不正なフィールド長を検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID LINE CONTROL FUNCTION CALL IS FOUND

- 【説明】 不正なライン制御機能を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID LOCATE POSITION IS FOUND

- 【説明】 不正なLOCATE位置を検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID LOCATE SPECIFICATION IS FOUND

- 【説明】 不正なLOCATE指定を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID LOCATE UPDATE OPERATION IS FOUND

- 【説明】 不正なLOCATE更新機能を検出した。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID LOCATE UPDATE VALUE IS FOUND

- 【説明】 不正なLOCATE更新値を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID LOCATE VALUE (COLUMN) IS FOUND

- 【説明】 不正なLOCATEカラム値を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID LOCATE VALUE (LINE) IS FOUND

- 【説明】 不正なLOCATEライン値を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID LOCK/UNLOCK VALUE IS FOUND

- 【説明】 MASK文でLOCK機能がないレコード番号にLOCK/UNLOCKを指定した。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID LOOP END VALUE IS FOUND

- 【説明】 DO文で不正な繰り返し終了値を検出した。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID MASK VALUE IS FOUND

- 【説明】 MASK文で不正なレコード番号を検出した。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID NUMBER OF SERVER IS FOUND

- 【説明】 不正なサーバ数を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID OFFSET VALUE IS FOUND

- 【説明】 フィールド定義を行うオペランドで、不正な開始オフセットを検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID ON-SUBOPERATION IS FOUND

- 【説明】 ONのサブオペレーションとしてGOTOもしくはGOSUB文以外の文字列を検出した。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID OPERAND IS FOUND

- 【説明】 不正なオペランドを検出した。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID OPERAND KEY WORD IS FOUND

- 【説明】 不正なオペランドキーワードを検出した。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID OPERAND SEPARATOR IS FOUND

- 【説明】 不正なオペランド区切り文字を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID OPERAND VALUE IS FOUND

- 【説明】 不正なオペランド値を検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID OPERATION IS FOUND

- 【説明】 不正な実行文を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID OPTION WORD IS FOUND

- 【説明】 OPTION句に不正なキーワードを検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID PACKED DATA IS FOUND

- 【説明】 不正なパック形式の10進数を検出した。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID PATH VALUE IS FOUND

- 【説明】 不正なPATH値を検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID RECORD LENGTH IS FOUND. INPUT RECORD AREA IS AS FOLLOW;

- 【説明】 不正なレコード長を検出した。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID REGRESSION TYPE IS FOUND

- 【説明】 不正な回帰分析手法が要求された。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID REQUEST IS FOUND WITH EXPERT DVCF FUNCTION

- 【説明】 EXPERT文のDVCF機能で不正な機能要求を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID SECOND OPERAND (SERIAL) IS FOUND

- 【説明】 製造番号を指定する第2オペランドに不正な値を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID SECOND OPERAND IS FOUND (IT SHOULD BE INPUT/OUTPUT/REALTIME)

- 【説明】 第2オペランドで不正なモードを検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID SECOND OPERAND VALUE IS FOUND

- 【説明】 第2オペランドの値が不正である。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID SERVER QUEUE TIME IS FOUND

- 【説明】 不正なサーバのアクセス待ち時間を検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID SERVER SERVICE TIME IS FOUND

- 【説明】 不正なサーバのサービス時間を検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID SERVER UTILIZATION IS FOUND

- 【説明】 不正なサーバ使用率を検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID SET VALUE IS FOUND

- 【説明】 不正な値をセットしようとしている。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID SMF RECORD HEADER IS FOUND (XSP)

- 【説明】 XSPのSMFレコード処理で、不正な形式のヘッダー情報を検出した。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID SMF-70 REOCD IS FOUND. THIS SMF-70 RECORD MAY BE WRITTEN BY FTP

- 【説明】 不正なSMF70レコードを検出した。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

INVALID SPECIAL OPERAND FOR #UT1 IS FOUND

- 【説明】 #UT1デバイスのオープン処理で不正な制御キーワードを検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID START INDEX VALUE IS FOUND

- 【説明】 配列変数処理で開始位置として不正な値を検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID START POSITION VALUE IS FOUND

- 【説明】 DVCF情報の検索開始位置に不正な値を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID START VALUE OF DATE/TIME OPERAND IS FOUND

- 【説明】 MAGIC文で不正な開始日時が指定された。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID STOP POSITION VALUE IS FOUND

- 【説明】 DVCF情報の検索終了位置に不正な値を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID STOP VALUE OF DATE/TIME OPERAND IS FOUND

- 【説明】 MAGIC文で不正な終了日時が指定された。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID STRING CONTROL FUNCTION CALL IS FOUND

- 【説明】 不正な文字列制御関数を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID STRING FUNCTION SPECIFICATION IS FOUND

- 【説明】 不正な文字列関数を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID SUB MASK VALUE IS FOUND

- 【説明】 MASK文で指定できないサブレコード番号指定を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID SWITCH FUNCTION CALL IS FOUND

- 【説明】 不正な位置で&SWITCH関数が指定されている。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID SYMBOL ACCESS IS FOUND (SYMBOL NAME = 01234567 , 0123456701234567)

- 【説明】 不正な変数へのアクセスが行われた。
- 【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID SYMBOL FUNCTION IS FOUND

- 【説明】 不正な変数アクセス制御機能を検出した。
- 【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID SYMBOL NAME IS FOUND

- 【説明】 不正な変数名を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID SYMBOL SPECIFICATION IS FOUND

- 【説明】 演算オペランドの解析で変数名のオペランドを正しく検出できなかった。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID SYSTEM NAME IS FOUND

- 【説明】 EXPERT文のGET74DTS処理でシステム名が見当たらなかった。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID SYSTEM-ID VALUE IS FOUND

- 【説明】 MAGIC文でシステム識別記号が見当たらなかったか、不正な値が指定されている。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID THIRD OPERAND VALUE IS FOUND

- 【説明】 不正な第3オペランドの値が検出された。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID TITLE FUNCTION CALL IS FOUND

- 【説明】 不正な位置で&TITLE関数が指定されている。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID TYPE SPECIFICATION IS FOUND

- 【説明】 不正なデバイス型式を検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID TYPE VALUE IS FOUND

- 【説明】 フィールド定義を行うオペランドで不正な型式を検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

INVALID TYPE1 OPTION IS FOUND

- 【説明】 REG文での線形解析で、不正なTYPE1オプションを検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

INVALID USING FORMAT IS FOUND

- 【説明】 不正なUSING句の形式を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

JOBNAME OPERAND VALUE IS TOO LONG

- 【説明】 MASK文のJOBNAME句に8文字以上のジョブ名を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

JUMP LABEL IS NOT FOUND

- 【説明】 分岐先のラベルが見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

LABEL POOL AREA IS OVER FLOW

- 【説明】 実行文で指定されたラベルを記録する作業域が満杯となった。
- 【対処】 LABELPOL文でラベル作業域を拡張してください。

LAST STATEMENT IS NOT END STATEMENT

- 【説明】 プロセッサの最終実行文がEND文ではなかった。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

LENGTH OF FIELD IS NOT FOUND

- 【説明】 PTNMATCH文で不正なフィールド長が指定された。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

LICENSE CONDITION IS NOT MATCHED

- 【説明】 ライセンス情報が不正である。
- 【対処】 ライセンス情報が破壊されています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

LICENSE HAS BEEN EXPIRED — PROGRAM WILL NOT EXECUTED

- 【説明】 ライセンスの有効期限が切れている。
- 【対処】 ライセンスの有効期限が過ぎています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

LIMIT OPERAND IS TOO LONG

- 【説明】 配列変数の上限値を指定するオペランドが長すぎる。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

LINE POINTER OF NEWLINE FUNCTION CAN NOT BE ACCESSED

【説明】 NEWLINE機能でライン位置を記憶している変数にアクセスできない。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

LINE POINTER OF NEWLINE FUNCTION HAS INVALID DATA

【説明】 NEWLINE機能でライン位置を記憶している変数に不正な値を検出した。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

LITERAL OPERAND IS FOUND WITH SOME ARITHMETIC OPERATION

【説明】 数値の演算処理で、文字列を格納した変数を検出した。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

LITERAL OPERAND PROCESS ERROR IS FOUND

【説明】 文字列を格納したオペランド処理でエラーを検出した。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

LITERAL VALUE IS FOUND IN THE POSITION OF FIRST OPERAND

【説明】 演算式の左辺に文字列を検出した。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

LPAR CTRL SECT DOES NOT HAVE PHYSICAL INFORMATION

【説明】 LPARの制御セクションにPHYSICAL区画の情報がない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

LPARLIMT ROUTINE DETECTS INVALID SYMBOL VALUE

【説明】 LPARLIMT処理においてエラーが検出された。

【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

LPARLIMT ROUTINE DETECTS INVALID SYMBOL VALUE. (12345678:1234)

【説明】 LPARLIMT処理においてエラーが検出された。

【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

MAXMUM VALUE SYMBOL HAS INVALID VALUE

【説明】 最大値を記憶する変数に不正な値を検出した。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

MEMBER NAME IS NOT FOUND IN CPELIB DATASET (nnnnnnnn)

【説明】 指定されたメンバーがCPELIBデータセットに存在しない。

【対処】 INCLUDE文で指定したメンバー名が正しいことを確認してください。

MINIMUM VALUE SYMBOL HAS INVALID VALUE

【説明】 最小値を記録する変数に不正な値を検出した。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

MINUS OR ZERO IS ENCOUNTERED WITH SQR FUNCTION

【説明】 平方根を求めるSQR関数で負もしくはゼロの平方根を求めようとした。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

MINUS STEP VALUE IS FOUND

- 【説明】 DO文のSTEP値に負数を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

MULTIPLE ELSE OPERAND IS FOUND

- 【説明】 IF文のネストで複数のELSE文を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

MULTIPLE END STATEMENTS ARE FOUND

- 【説明】 プロセッサに複数のEND文を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

MULTIPLE OPERAND IS FOUND

- 【説明】 単一オペランドしか許さない実行文で複数のオペランドを検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

MULTIPLE THEN OPERAND IS FOUND

- 【説明】 IF文のネストで複数のTHEN文を検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NEITHER ADVISOR NOR AUDIT IS NOT LICENSED. SORRY, NONE OF WORK HAS BEEN DONE

- 【説明】 ADVISORとAUDITの両方のライセンスが許諾されていない。
- 【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

NEWLINE FUNCTION SHOULD BE CODED AT LAST OPERAND OF PRINT OPERATION

- 【説明】 NEWLINE機能の指定以降に、PRINT文のオペランドを検出した。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO 4TH OPERAND IS FOUND

- 【説明】 第4オペランドが見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO 5TH OPERAND IS FOUND

- 【説明】 第5オペランドが見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO 6TH OPERAND IS FOUND

- 【説明】 第6オペランドが見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO 7TH OPERAND IS FOUND

- 【説明】 第7オペランドが見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO CONTROL KEY WORD IS FOUND

- 【説明】 制御キーワードを検出できない。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO EXECUTABLE TEXT IS FOUND

- 【説明】 実行可能なプロセッサのテキストが見当たらない。
- 【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO FIRST OPERAND IS FOUND

- 【説明】 第1オペランドが見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO FROM KEY WORD IS FOUND

- 【説明】 キーワードFROMが見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO FROM OPERAND SYMBOLS IS FOUND

- 【説明】 FROMオペランドで指定されるべき変数名が見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO GOTO NOR GOSUB OPERATION IS FOUND

- 【説明】 ON文のサブオペレーションとしてGOTOもしくはGOSUBが見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO LENGTH VALUE IS FOUND

- 【説明】 SMFDUMP文でDUMPしようとした領域の長さが見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO MAXMUM VALUE SYMBOL IS FOUND

- 【説明】 最大値を格納した変数名が見当たりません。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO MINIMUM VALUE SYMBOL IS FOUND

- 【説明】 最小値を格納した変数名が見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO MORE DO STACK IS AVAILABLE

- 【説明】 DO文のネスト情報を記録するワーク域が満杯になった。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

NO MORE GOSUB STACK IS AVAILABLE

- 【説明】 GOSUB文のネスト情報を記録するワーク域が満杯になった。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

NO OFFSET VALUE IS FOUND

- 【説明】 SMFDUMP文でDUMPしようとした領域の開始位置のオフセットが見当たりません。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO OPERAND IS FOUND

- 【説明】 実行文のオペランドが一つも見つからない。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO SECOND OPERAND IS FOUND

- 【説明】 第2オペランドが見当たらない。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO STEP OPERAND IS FOUND

- 【説明】 DO文でSTEPオペランドが見当たらない。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO SYMBOL NAME FOR PICH VALUE IS FOUND

- 【説明】 ピッチ値を格納すべき変数名が見当たらない。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

NO THEN NOR ELSE OPERAND IS FOUND

- 【説明】 IF文でTHENもELSEも見当たらない。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO THIRD OPERAND IS FOUND

- 【説明】 第3オペランドが見当たらない。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO TO KEY WORD IS FOUND

- 【説明】 TOのキーワードが見当たらない。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO TO OPERAND SYMBOL IS FOUND

- 【説明】 TOオペランドに変数名が見当たらない。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO TYPE OPERAND IS FOUND

- 【説明】 TYPEオペランドが見当たらない。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NO TYPE OPERAND IS FOUND PRIOR TO NAME OPERAND

- 【説明】 NAMEオペランドの前にTYPEオペランドが見当たらない。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NON DIMENSION SYMBOL IS FOUND. (SYMBOL NAME = nnnnnnnn)

- 【説明】 LINK文に指定された変数が配列変数ではない。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

NONE VALID MEMBER IS SELECTED

- 【説明】 CPELIBに有効なメンバーが見当たらない。
【対処】 CPELIBは区分データセットでなければなりません。

NUMBER OF DEVICE IS NOT FOUND

- 【説明】 デバイス数が見当たらない。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

ONLY ONE OPERAND IS FOUND

- 【説明】 第1オペランドしか見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

OPERAND CONTAINS INVALID DATA

- 【説明】 オペランドの値が不正である。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

OPERAND DOES NOT COMPLETE

- 【説明】 オペランド定義が完了していない。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

OPERAND IS TOO LONG

- 【説明】 オペランド定義が長すぎる。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

OPERAND TERMINATES AT UNEXPECTED POSITION

- 【説明】 オペランドが予期しない場所で終了している。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

OUTPUT FIELD IS TOO SHORT

- 【説明】 データ圧縮エンジンに通知した出力域が小さすぎる。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

OUTPUT FIELD LENGTH FOR DATAPACKER IS LESS THAN FOUR

- 【説明】 データ圧縮エンジンに渡す出力域が4バイト以下である。
- 【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

PAIRED PARENTHESIS IS NOT FOUND

- 【説明】 ペアーとなるべきクォーテーションマークが見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

PATH CONTROL OPERAND IS NOT FOUND

- 【説明】 PATH制御オペランドが見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

PLATFORM DD STATEMENT IS MISSING

- 【説明】 PLATFORMのDD文が見つからない。
- 【対処】 実行JCLの不備です。利用者の手引きを参照してください。

PLOT MARK IS NOT A LITERAL VALUE

- 【説明】 プロットマークに文字列以外が検出された。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

PLOT MARK OPERAND HAS INVALID FORMAT

- 【説明】 不正なプロットマークの指定が行われている。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

PRINT CONTROL SPECIFICATION IS TOO MUCH COMPLICATED

- 【説明】 PRINT文で矛盾があるモード指定が検出された。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

REALTIME OPERAND IS ONLY VALID FOR #RMF DEVICE

- 【説明】 REALTIME指定が#RMFデバイス以外で検出された。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

RECORD LENGTH FOR #UT1 (FB REQUEST) EXCEEDS 80 BYTES

- 【説明】 #UT1デバイスに80バイト以上のレコードを出力しようとした。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

REF= OPERAND HAS INVALID FORMAT

- 【説明】 REFオペランドの形式が正しくない。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

REF= OPERAND HAS INVALID VALUE

- 【説明】 REFオペランドに不正な値を検出した。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

REF= VALUE IS GREATER THAN ¥YMAX VALUE

- 【説明】 REFオペランドの値が¥YMAX値よりも大きい。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

REF= VALUE IS LESS THAN ¥YMIN VALUE

- 【説明】 REFオペランドの値が¥YMIN値よりも小さい。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SCOPE ROUTINE RETURNS ERROR (XXXXXXXX)

- 【説明】 SCOPE機能ルーチンでエラーを検出した。
【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SECOND (LENGTH) OPERAND IS NOT FOUND

- 【説明】 フィールド定義を行うオペランドでフィールド長を指定する第2オペランドが見つからない。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SECOND INDEX IS ZERO

- 【説明】 配列変数処理で終了位置にゼロが検出された。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

SECOND INDEX OPERAND IS NOT FOUND

- 【説明】 配列変数処理で終了位置を示すオペランドが見当たらない。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SECOND INDEX OPERAND IS TOO LONG

- 【説明】 配列変数処理で終了位置を示すオペランド指定が長すぎる。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SECOND INDEX VALUE IS GREATER THAN LIMIT (SECOND INDEX = 01234567 , LIMIT VALUE = 01234567)

【説明】 配列変数処理で終了位置が配列変数の上限値を超えている。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

SECOND INDEX VALUE IS ZERO

【説明】 配列変数処理で終了位置にゼロが検出された。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

SECOND OPERAND (SERIAL) IS NOT FOUND

【説明】 製造番号を指定する第2オペランドが見当たらない。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SECOND OPERAND DOES NOT CONTAIN LITERAL VALUE

【説明】 第2オペランドに文字列以外の値を検出した。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

SECOND OPERAND IS NOT FOUND

【説明】 第2オペランドが見当たらない。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SECOND OPERAND IS TOO LONG

【説明】 第2オペランドが長すぎる。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SECOND OPERAND SHOULD NOT BE LITERAL VALUE

【説明】 第2オペランドに文字列を検出した。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

SEL1 SYMBOL NAME IS NOT FOUND

【説明】 SEL1の変数名が見当たらない。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SEL1TO4 ROUTINE DETECTS AN INVALID VALUE

【説明】 SEL1TO4処理でエラーを検出した。

【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SEL2 SYMBOL NAME IS NOT FOUND

【説明】 SEL2の変数名が見当たらない。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SEL3 SYMBOL NAME IS NOT FOUND

【説明】 SEL3の変数名が見当たらない。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SEL4 SYMBOL NAME IS NOT FOUND

【説明】 SEL4の変数名が見当たらない。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SELECT STATEMENT LOGIC IS NOT COMPLETE

- 【説明】 SELECT文の定義がENDSEL文で終了していない。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SMFDTL STATEMENT CAN NOT PROCESS SMF/SMS RECORD IN RECORD BUFFER

- 【説明】 SMFDTL文で処理できないレコードがバッファに格納されている。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SMFDUMP SUBROUTINE RETURNS ERROR (XXXXXXXX)

- 【説明】 SMFDUMP処理でエラーを検出した。
【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SMFXXINT FIELD CONTAINS INVALID VALUE (ADJRMFDT)

- 【説明】 SMFヘッダー部のインターバル長に不正な値を検出した。
【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

SMFXXIST FIELD CONTAINS INVALID VALUE (ADJRMFDT)

- 【説明】 SMFヘッダー部のインターバル時刻に不正な値を検出した。
【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

SMFXTIME FIELD CONTAINS INVALID VALUE

- 【説明】 SMFヘッダー部のレコード書き出し時刻に不正な値を検出した。
【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

SOME RECORD LENGTH ARE EQUAL TO ZERO. THOSE RECORDS NEVER WRITE TO OUTPUT DATASET

- 【説明】 INPUTデータセットにレコード長ゼロのレコードを検出した。
【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

SOME STATISTIC VARIABLE CAN NOT COMPUTE

- 【説明】 標準偏差を算出するための平方根演算でエラーを検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

SPACE CODE IS FOUND AT UNEXPECTED POSITION

- 【説明】 IF文の構文解析中に、予期しない位置に空白文字を検出した。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SSNAME CONTAINS INVALID VALUE

- 【説明】 SSNAMEの変数に不正な値を検出した。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

STACK BIAS VALUE IS NOT FOUND

- 【説明】 PTNMATCH文で不正なバイアス値が指定された。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

START DEVICE ADDRESS SHOULD BE 4 BYTES LONG

- 【説明】 デバイス番号の指定が4桁ではない。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

START DEVICE NAME SHOULD BE 3 BYTES LONG

- 【説明】 デバイス名の指定が3桁ではない。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

START INDEX OPERAND IS TOO LONG

- 【説明】 配列変数処理で開始位置のオペランドが長すぎる。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

START INDEX VALUE IS GREATER THAN LIMIT

- 【説明】 配列変数処理で開始位置が上限値を超えている。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

START INDEX VALUE IS ZERO

- 【説明】 配列変数処理で開始位置がゼロである。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

START OFFSET IS NOT FOUND

- 【説明】 PTNMATCH文で開始オフセットオペランドが見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

START POSITION IS GREATER THAN LIMIT

- 【説明】 配列変数処理で開始位置が上限値を超えている。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

START POSITION OPERAND IS NOT FOUND

- 【説明】 配列変数処理で開始位置オペランドが見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

STEP OPERAND VALUE OR SYMBOL NAME IS TOO LONG

- 【説明】 DO文のSTEPオペランドが長すぎる。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

STOP DATE IS LESS THAN START DATE

- 【説明】 MAGIC文で指定された終了日が開始日より小さい。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

STOP INDEX OPERAND IS TOO LONG

- 【説明】 配列変数処理で終了位置のオペランド指定が長すぎる。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

STOP INDEX VALUE IS GREATER THAN LIMIT

- 【説明】 配列変数処理で終了位置が上限値よりも大きい。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

STOP INDEX VALUE IS LESS THAN START INDEX VALUE

- 【説明】 配列変数処理で終了位置が開始位置より小さい。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

STOP OR END STATEMENT HAS INVALID OPERAND VALUE

【説明】 STOP文もしくはEND文で不正なオペランド値を検出した。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

STOP OR END STATEMENT HAS INVALID OPERAND WHICH IS TOO LONG

【説明】 STOP文もしくはEND文で長すぎるオペランドを検出した。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

STOP POSITION IS GREATER THAN LIMIT

【説明】 配列変数処理で終了位置が上限値を超えている。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

STOP POSITION IS LESS THAN START POSITION

【説明】 配列変数処理で終了位置が開始位置よりも小さい。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

STOP POSITION OPERAND IS NOT FOUND

【説明】 配列変数処理で終了位置オペランドが見当たらない。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SU_SEC IS NOT SET PRIOR TO RMF INSTRUCTION

【説明】 SU_SEC変数がRMF文を実行する前にセットされていない。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

SYMBOL ACCESS ERROR IS FOUND

【説明】 GROUPSET文で変数アクセスを行う際にエラーを検出した。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SYMBOL ACCESS ERROR IS FOUND WITH _PAGE_ REQUEST

【説明】 _PAGE_変数をアクセスする際にエラーを検出した。

【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SYMBOL NAME FOR DO-LOOP-COUNTER IS TOO LONG

【説明】 DO文で指定されたループカウンタ変数名が長すぎる。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SYMBOL NAME FOR OFFSET IS NOT FOUND

【説明】 PTNMATCH文でオフセットの変数名が見当たらない。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SYMBOL NAME FOR STACK IS NOT FOUND

【説明】 PTNMATCH文でスタックの変数名が見当たらない。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SYMBOL NAME IS TOO LONG (MORE THAN 8BYTES)

【説明】 変数名として8バイト以上の文字列を見つけた。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SYMBOL NAME OF JOBNAME OPERAND IS TOO LONG

- 【説明】 JOBNAMEオペランドで指定された変数名が長すぎる。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SYMBOL OF JOBNAME OPERAND DOES NOT HAVE A LITERAL VALUE

- 【説明】 JOBNAMEオペランドで指定された変数に文字列以外の値を検出した。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SYMBOL OF JOBNAME OPERAND HAS LITERAL VALUE WHICH IS TOO LONG

- 【説明】 JOBNAMEオペランドで指定された変数に格納されたジョブ名が長すぎる。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SYMBOL SPECIFIED IN THE SECOND OPERAND DOES NOT HAS VOLUME SERIAL NUMBER

- 【説明】 #VTOCデバイスのオープン処理で第2オペランドで指定された変数に文字列以外を検出した。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SYSID SYMBOL DOES NOT HAVE A LITERAL VALUE

- 【説明】 SYSID変数に文字列以外の値を検出した。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SYSID VALUE IS TOO LONG

- 【説明】 SYSIDオペランドで4バイト以上のシステム識別子を検出した。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SYSTEM OPERAND SHOULD BE CODED AT FIRST

- 【説明】 先頭にSYSTEMオペランドが見つからなかった。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

SYSUT1 DD STATEMENT IS MISSING

- 【説明】 SYSUT1のDD文が見つからない。
【対処】 実行JCLの不備です。利用者の手引きを参照してください。

SYSUT1 FILE PAST END OF FILE POSITION

- 【説明】 SYSUT1データセットの終端を検出した後にも読み込みを行おうとした。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

TARGET SYMBOL NAME DOES NOT FOUND

- 【説明】 LPARLAPP処理でTARGET変数名が見当たらない。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

TARGET SYMBOL NAME IS TOO LONG

- 【説明】 LPARLAPP処理で指定されたTARGET変数名が長すぎる。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

THIRD (TYPE) OPERAND IS NOT FOUND

- 【説明】 フィールド定義を行うオペランドでデータ型式を指定する第3オペランドが見当たらない。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

THIRD OPERAND (DRAWER NUMBER) IS NOT FOUND

- 【説明】 ドロワー番号を指定する第3オペランドが見当たらない。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

THIRD OPERAND DOES NOT CONTAIN LITERAL VALUE

- 【説明】 第3オペランドに文字列以外の値を検出した。
【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

THIRD OPERAND IS NOT FOUND

- 【説明】 第3オペランドが見当たらない。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

THIRD OPERAND IS TOO LONG

- 【説明】 第3オペランドが長すぎる。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

THIS FUNCTION (READ BOX DATA DIRECTLY) IS NOT LICENSED. SORRY , NONE OF WORK HAS BEEN DONE

- 【説明】 BOXデータを直接読むライセンスが許諾されていない。
【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

THIS FUNCTION (JOB RECORD PROCESS OF XSP/FSP) IS NOT LICENSED. SORRY , NONE OF WORK HAS BEEN DONE

- 【説明】 FSPやXSPのジョブレコードを処理するライセンスが許諾されていない。
【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

THIS FUNCTION (SMF RECORD PROCESS OF XSP/FSP) IS NOT LICENSED. SORRY , NONE OF WORK HAS BEEN DONE

- 【説明】 FSPやXSPのSMFレコードを処理するライセンスが許諾されていない。
【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

THIS FUNCTION IS NOT LICENSED. SORRY, NONE OF WORK HAS BEEN DONE

- 【説明】 この機能を利用できるライセンスは許諾されていない。
【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

THIS FUNCTION NEED MORE OPERANDS

- 【説明】 この機能では、さらなるオペランドを必要とする。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

THIS GOSUB STATEMENT SHOULD NOT HAVE ANY PARAMETER

- 【説明】 GOSUB文では指定されているパラメータを処理できない。
【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

THIS PROCESSOR IS NOT LICENSED (TYPE = XXXX , SERIAL = XXXXX)

- 【説明】 このプロセッサデータを処理するライセンスが許諾されていない。
【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

THIS PROGRAM IS NOT LICENSED TO RUNNING ON THIS PROCESSOR

- 【説明】 このプロセッサ上で本プログラムを実行するライセンスは許諾されていない。
【対処】 ライセンス条件に合わない機能を利用しています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

THIS RECORD IS NOT COMPLETED. THE RECORD HAS BEEN SKIPPED

【説明】 このレコードは完成していない。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

TIME FIELD OF INPUT RECORD HAS INVALID VALUE

【説明】 読み込んだレコードの時刻フィールドに不正な値が格納されている。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

TIME MACRO RETURNS ERROR

【説明】 OSのTIMEマクロ処理でエラーを検出した。

【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

TIME MAX OPERAND IS NOT FOUND

【説明】 EXPERT文で最大時刻のオペランドが見当たらない。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

TO OPERAND IS NOT FOUND

【説明】 DO文でTOオペランドが見当たらない。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

TO OPERAND IS TOO LONG

【説明】 DO文のTOオペランドが長すぎる。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

TO OPERAND IS TOO MUCH COMPLICATED

【説明】 DO文のTOオペランドが複雑過ぎる。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

TO OPERAND VALUE OR SYMBOL NAME IS TOO LONG

【説明】 DO文のTOオペランドが長すぎる。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

TOD FIELD LENGTH SHOULD BE 8 BYTES LONG

【説明】 8バイト以外のTODデータを処理しようとしている。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

TOO LONG PREFIX IS FOUND

【説明】 長すぎるPREFIXを検出した。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

TOO LONG SYSTEM ID OPERAND IS FOUND

【説明】 システム識別子のオペランドが長すぎる。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

TOO MANY GOSUB OPERAND IS FOUND

【説明】 GOSUB文のオペランドが多すぎる。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

TOO MANY LPAR SECTION IS FOUND. (TYPE70)

【説明】 SMF70レコードに予期した以上のLPARセクションを検出した。

【対処】 入力データセットのレコードに異常があると考えられます。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

TOO MANY OPERAND IS FOUND

【説明】 オペランド数が多すぎる。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

TOO MUCH COMPLICATED OPERAND IS FOUND

【説明】 複雑すぎるオペランドを検出した。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

TOP DEVICE ADDRESS IS GREATER THAN LAST DEVICE ADDRESS

【説明】 先頭のデバイス番号が最終のデバイス番号よりも大きい。

【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

TYPE OPERAND CONTAINS INVALID KEY WORD

【説明】 TYPオペランドに不正な値を検出した。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

UNITSUB CONTAINS INVALID VALUE

【説明】 UNITSUB変数に不正な値を検出した。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

UNKNOWN OPERAND IS FOUND AT POSITION OF TO OPERAND

【説明】 DO文でTOオペランドを予期している位置でTO以外のキーワードを見つけた。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

VALUE SPECIFIED WITH DBCS FUNCTION IS INVALID

【説明】 DBCS機能で不正な値を指定した。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

VALUE SPECIFIED WITH USING FUNCTION IS INVALID

【説明】 USING関数で不正な値を指定した。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

VOLSER OPERAND IS NOT FOUND

【説明】 VOLSERオペランドが見当たらない。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

VOLUME SERIAL NUMBER IS NOT FOUND IN THE POSITION OF SECOND OPERAND

【説明】 ボリューム識別子を指定する第2オペランドが見当たらない。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

WHILE LICENSE TABLE IS LOADING , SOME ERROR IS ENCOUNTERED

【説明】 ライセンス情報を読み込む際、何らかのエラーが発生した。

【対処】 ライセンス情報が破壊されています。IIMのサポート窓口へご連絡ください。

WHILE STATEMENT LOGIC IS NOT COMPLETE

- 【説明】 WHILE文の処理がWEND文で完了していない。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

XSPDUMP SUBROUTINE RETURNS ERROR (XXXXXXXX)

- 【説明】 XSPDUMP文で呼び出した機能でエラーを検出した。
- 【対処】 内部処理のエラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

X-SYMBOL HAS INVALID VALUE

- 【説明】 X側の配列変数に不正な値を検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

X-SYMBOL OPERAND IS TOO LONG

- 【説明】 X側の配列変数を指定するオペランドが長すぎる。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

X-VALUE IS GREATER THAN ¥XMAX VALUE

- 【説明】 X側の値が¥XMAX値を超えた。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

X-VALUE IS LESS THAN ¥XMIN VALUE

- 【説明】 X側の値が¥XMIN値よりも小さい。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

Y-SYMBOL HAS INVALID VALUE

- 【説明】 Y側の配列変数に不正な値を検出した。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

Y-SYMBOL OPERAND DOES NOT HAVE INDEX VALUE

- 【説明】 Y側の配列変数を指定するオペランドで添え字記号が見当たらない。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

Y-SYMBOL OPERAND HAS INVALID FORMAT

- 【説明】 Y側の配列変数を指定するオペランドの形式が不正である。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

Y-VALUE IS GREATER THAN ¥YMAX VALUE

- 【説明】 Y側の値が¥YMAX値を超えた。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

Y-VALUE IS LESS THAN ¥YMIN VALUE

- 【説明】 Y側の値が¥YMIN値よりも小さい。
- 【対処】 ロジックエラーです。プログラムのフローを確認してください。

ZERO BIAS VALUE IS FOUND

- 【説明】 PTNMATCH文のBIAS値がゼロである。
- 【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

ZERO PATH VALUE IS NOT ALLOWED

【説明】 PATH値がゼロである。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

ZONE IS NOT INDEXED SYMBOL

【説明】 ZONEが配列変数ではない。

【対処】 文法エラーです。文法編で実行文の確認をしてください。

第4章 CPESHELL (MF-SCOPE) プログラム エラー・メッセージ一覧

4.1 CPESHELL (MF-SCOPE) プログラム エラー・メッセージ一覧

CPESHELL(MF-SCOPE)プログラムは実行中にエラーを検出すると、そのエラーを通知すべくSYSPRINTファイルにメッセージを表示します。その形式には、次の2つがあります。

*** ERROR *** エラーメッセージ

この形式によるエラーメッセージは、プロセッサの前処理時に表示し、プログラムを停止します。CPESHELL(Scope)プログラムの環境を設定している際、もしくはプロセッサのコンパイル時に、この形式によるエラーが表示されます。

XXXX ----- エラーメッセージ

この形式によるエラーメッセージは、プロセッサの実行中に表示し、プロセッサを停止します。XXXX部には、現在実行している実行文のシーケンス番号が表示されます。また、このエラーメッセージに続き、実行中の実行文の内部テキストも表示されます。

SCOPE - INVALID SMFDUMP STATEMENT

【説明】 SMFDUMP文の指定に誤りがあります。

【対処】 IIMのサポート窓口へご連絡ください。

SCOPE - SMF RECORD PROCESS ROUTINE ERROR

【説明】 MF-SCOPEでSMF/SMSレコードを処理した際にエラーが検出されました。エラーとなったレコードをダンプします。

【対処】 IIMのサポート窓口へご連絡ください。

SCOPE - SYMBOL SET ERROR

【説明】 MF-SCOPEで変数をセットする際にエラーが発生しました。

【対処】 IIMのサポート窓口へご連絡ください。

SCOPE - DSN CONTROL TABLE OVERFLOW

【説明】 特定ジョブの追跡機能(JOBDTL10)でデータセット情報を内部テーブルに登録する際に、内部テーブルが不足しました。

【対処】 IIMのサポート窓口へご連絡ください。

SCOPEVMM - INTERNAL LOGIC ERROR

【説明】 MF-SCOPEプロセッサの実行時に内部エラーが発生しました。

【対処】 IIMのサポート窓口へご連絡ください。

SCOPE - INVALID SCOPE STATEMENTS.

【説明】 SCOPE文の指定に誤りがあります。

【対処】 IIMのサポート窓口へご連絡ください。

SCOPE - JOBSELECT FUNCTION ERROR

【説明】 SCOPE文の指定に誤りがあります。

【対処】 IIMのサポート窓口へご連絡ください。

***ERROR* INVALID SCOPE(BUCKET) STATEMENT**

【説明】 SCOPE文の指定に誤りがあります。

【対処】 IIMのサポート窓口へご連絡ください。

***ERROR* INVALID SCOPE(JOBMONTH) STATEMENT**

【説明】 SCOPE文の指定に誤りがあります。

【対処】 IIMのサポート窓口へご連絡ください。

***ERROR* INVALID SCOPE(JOBMONTH) STATEMENT-SYM**

【説明】 SCOPE文の指定に誤りがあります。

【対処】 IIMのサポート窓口へご連絡ください。

SCOPE – SCOPE(FREEPOOL) INVALID STATEMENT

【説明】 SCOPE文の指定に誤りがあります。

【対処】 IIMのサポート窓口へご連絡ください。

SCOPE – INVALID SCOPE TOPNN STATEMENTS.

【説明】 SCOPE文の指定に誤りがあります。

【対処】 IIMのサポート窓口へご連絡ください。

SCOPE – INVALID SORTKEY SPECIFIED

【説明】 SCOPE文の指定に誤りがあります。

【対処】 IIMのサポート窓口へご連絡ください。

***ERROR* INVALID SCOPE(SYMBOLDEF) STATEMENT**

【説明】 SCOPE文の指定に誤りがあります。

【対処】 IIMのサポート窓口へご連絡ください。

SCOPE – JGRPDIM IS ZERO.

【説明】 JGRPDIMが指定されていません。

【対処】 IIMのサポート窓口へご連絡ください。

下記は警告メッセージです。処理は継続します。

SCOPE(W) – INVALID SUBSEQUENT RECORD IS FOUND–jobname

【説明】 SMFレコードタイプ30を処理中に分割レコードを検出しましたが、分割レコードの先頭レコードが読み込まれていません。そのため、この分割レコードを先頭レコードとして処理を継続しますが、jobnameに示されるジョブのレポートされる項目は不完全です。

【対処】 入力されたデータセットを確認してください。NOWARN=1を指定するとこの警告メッセージの出力を抑止できます。

SCOPE(W) – THE PREVIOUS RECORD WAS NOT STEP TERM.

【説明】 SMSタイプ123の処理で先行するレコードがステップ終了レコードではありません。このタイプ123のレコードを無視します。

【対処】 入力されたSMSレコードが日時の昇順になっていることを確認してください。NOWARN=1を指定するとこの警告メッセージの出力を抑止できます。

SCOPE(W) - JOB(jobname) ADJUST IWT.

【説明】 ADJIWTSW=1が指定されている際に、入力日時とジョブ開始日時に矛盾のあるレコードを検出しました。イニシエータ待ち時間を算出する際に入力日時ではなく入力終了日時を使用します。

【対処】 RJE(リモート・ジョブ・エントリ)でジョブの送り手と受け手の時計が合っていない場合、イニシエータ待ち時間がマイナス値で報告されることがあります。ADJIWTSWを"1"とすると、ジョブの「入力日時」ではなく「入力終了日時」を使用してイニシエータ待ち時間を計算します。NOWARN=1を指定するとこの警告メッセージの出力を抑止できます。

SCOPE(W) - JOB(jobname) INVALID DATA DETECTED. - EXCP COUNT MAY BE WRONG

【説明】 SCOPEプロセッサのレポート作成時にEXCP回数に一部誤りがあるレコードを使用しています。

【対処】 作成・出力されたレポートのEXCP回数に誤りがある可能性があります。JOBANLSTプロセッサの場合、このメッセージを抑止するにはNOWARN=1を指定してください。

SCOPE(W) - JOB(jobname) INVALID DATA DETECTED. - DEVICE CONNECT TIME MAY BE WRONG

【説明】 SCOPEプロセッサのレポート作成時に装置接続時間が誤りのレコードを使用しています。これは、SMFタイプ30を使用している場合に発生します。

【対処】 作成・出力されたレポートの装置接続時間に誤りがある可能性があります。JOBANLSTプロセッサの場合、このメッセージを抑止するにはNOWARN=1を指定してください。

SCOPE(W) - JOB(jobname) INVALID DATA DETECTED. - ALL DEVICE DATA NOT RECORDED

【説明】 SCOPEプロセッサのレポート作成時に全てのDDエントリが記録されていないレコードを使用しています。これは、SMF/SMSレコードタイプ4、34を使用している場合に発生します。

【対処】 作成・出力されたレポートの入出力情報に誤りがある可能性があります。JOBANLSTプロセッサの場合、このメッセージを抑止するにはNOWARN=1を指定してください。

SCOPE(W) - JOB(jobname) INVALID DATA DETECTED. - TCB TIME NOT VALID

【説明】 SCOPEプロセッサのレポート作成時にCPU時間が正確に記録されていないレコードを使用しています。これは、SMF/SMSレコードタイプ4、5、34や35を使用している場合に発生します。

【対処】 作成・出力されたレポートのCPU時間に誤りがある可能性があります。JOBANLSTプロセッサの場合、このメッセージを抑止するにはNOWARN=1を指定してください。

SCOPE(W) - JOB(jobname) PURGE RECORD NOT FOUND.

【説明】 JOBANLSTプロセッサでタイプ26(SEL26=1)が指定されていますが、対象ジョブのタイプ26が入力されませんでした。

【対処】 パージレコードの有無を確認してください。このメッセージを抑止するにはNOWARN=1を指定してください。

SCOPE(W) - JOB(jobname) JOB TERMINATION RECORD IS FOUND WITHOUT STEP TERMINATION. IGNORED.

【説明】 JOBANLSTプロセッサでジョブステップレコードが入力されずにジョブ終了レコードのみが入力されています。

【対処】 ジョブステップレコードの有無を確認してください。このメッセージを抑止するにはNOWARN=1を指定してください。

SCOPE(W) - JOB(jobname) JOB TERMINATION RECORD NOT FOUND. CONTINUE.

【説明】 JOBANLSTプロセッサでジョブ終了レコードが入力されませんでした。

【対処】 ジョブ終了レコードの有無を確認してください。このメッセージを抑止するにはNOWARN=1を指定してください。

SCOPE(W) - JOB(jobname) JOB TERMINATION AND PURGE RECORDS NOT FOUND. CONTINUE.

【説明】 JOBANLSTプロセッサでジョブ終了とパージレコードが入力されませんでした。

【対処】 ジョブ終了とパージレコードの有無を確認してください。このメッセージを抑止するにはNOWARN=1を指定してください。